



兄

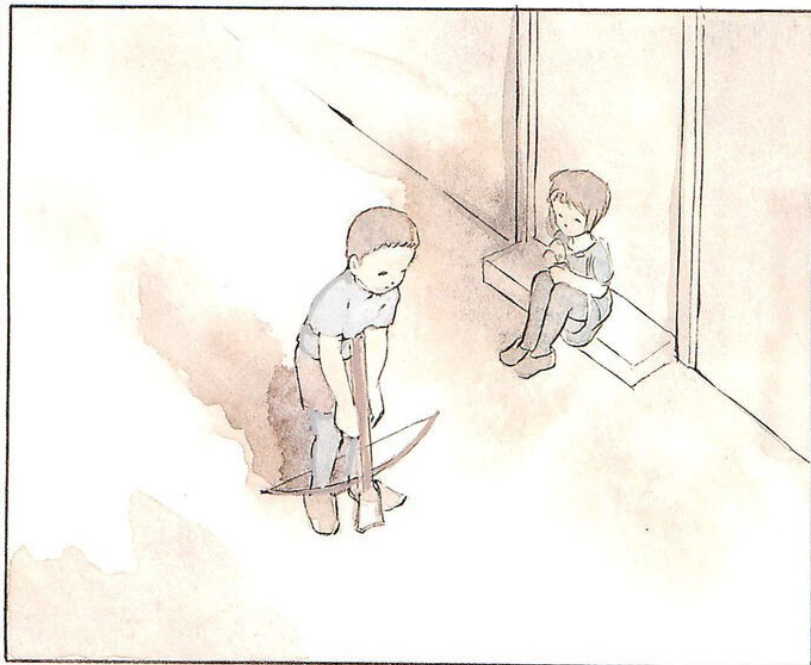
あに

妹

いもうと



倒錯童話集5.0



じゃあさ、
せめて森はずれ
まで送って
ゆくよ…

ありがとうございます。でも、
お父さんがいるから…
そんなことよりハイン、



ええ…

お父さんが、
決めたの…

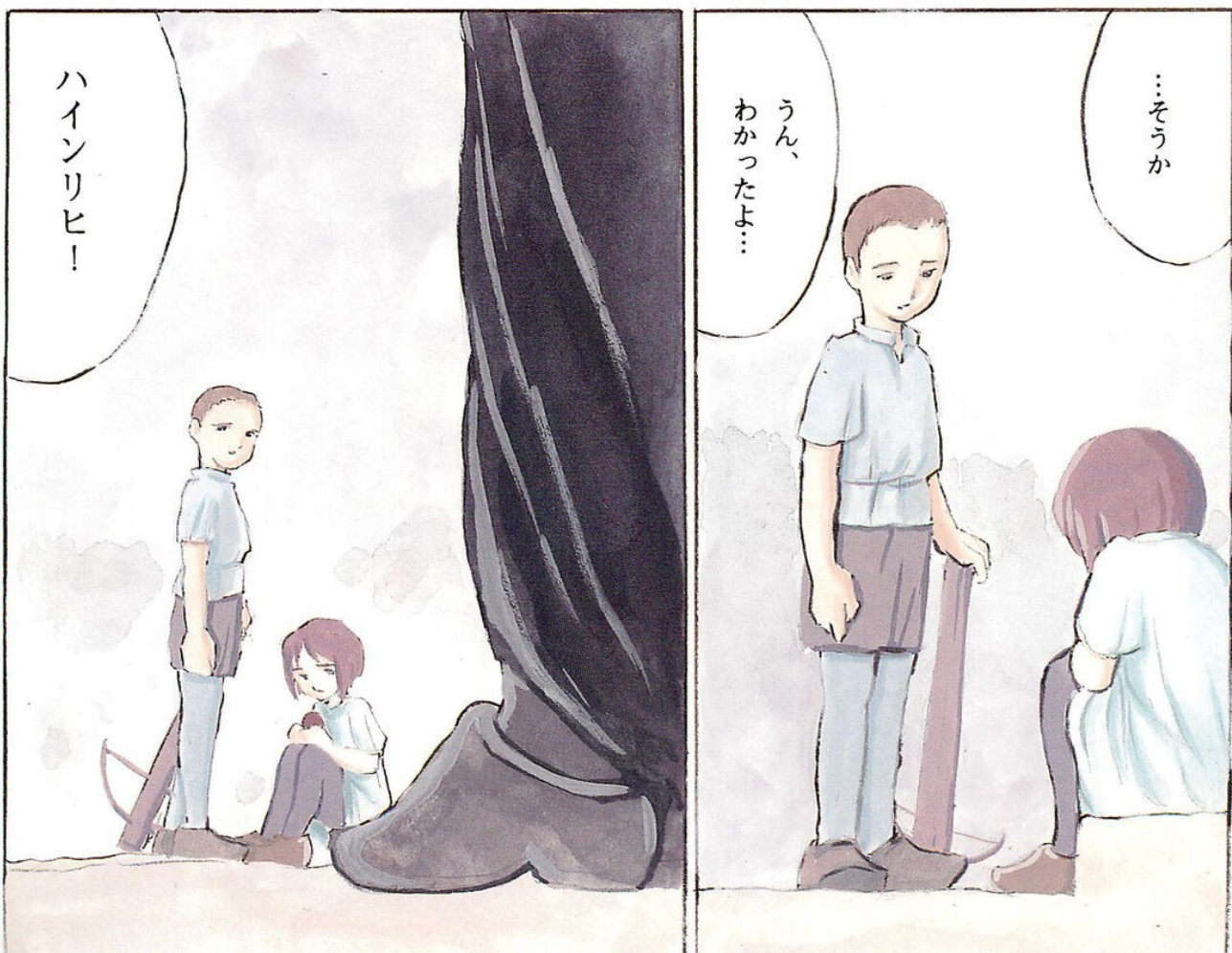
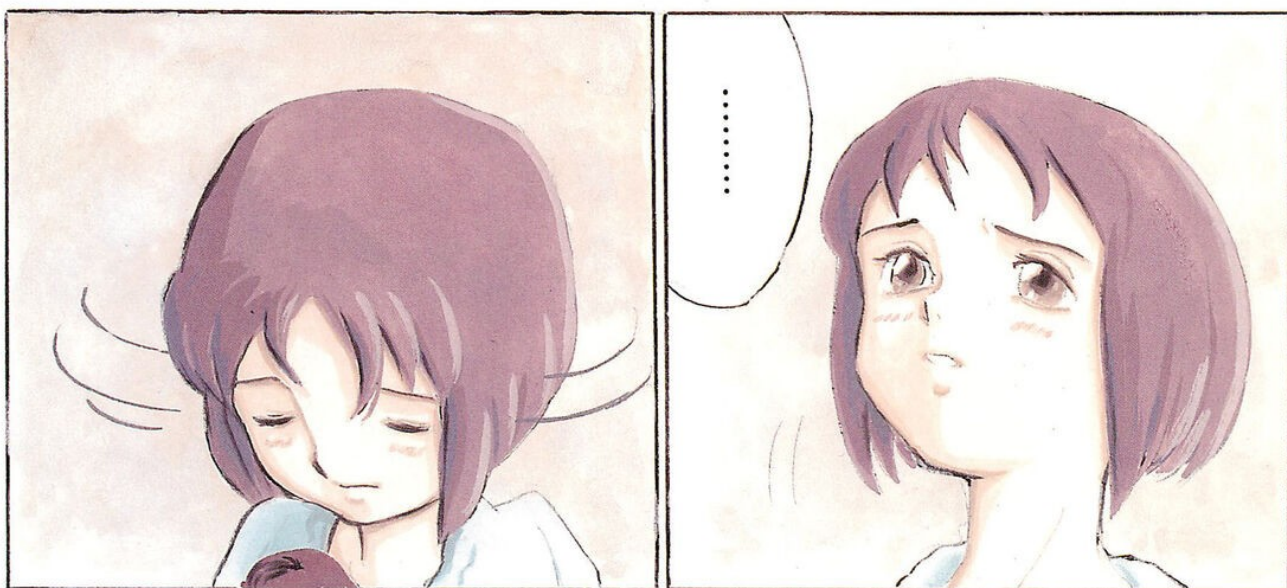


ゲルダ…
おまえも
出て行く
のか…

ハイン：
あなたの方こそ

悪いことは言わないわ…
この村はもうだめよ

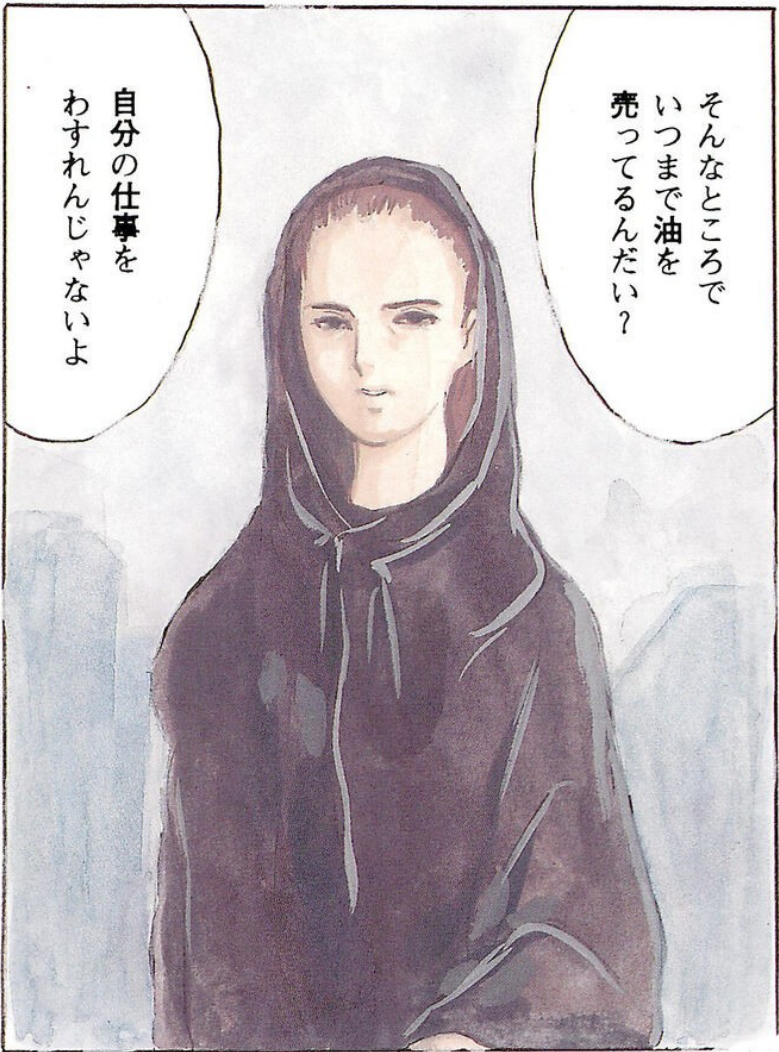
兄と妹
あに
いもうと





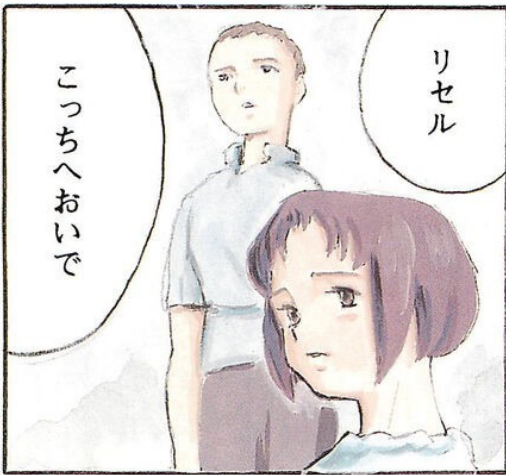
わかつてるよ
母さん

ああ…



そんなところで
いつまで油を
売ってるんだい？

自分の仕事を
わすれんじゃないよ



リセル

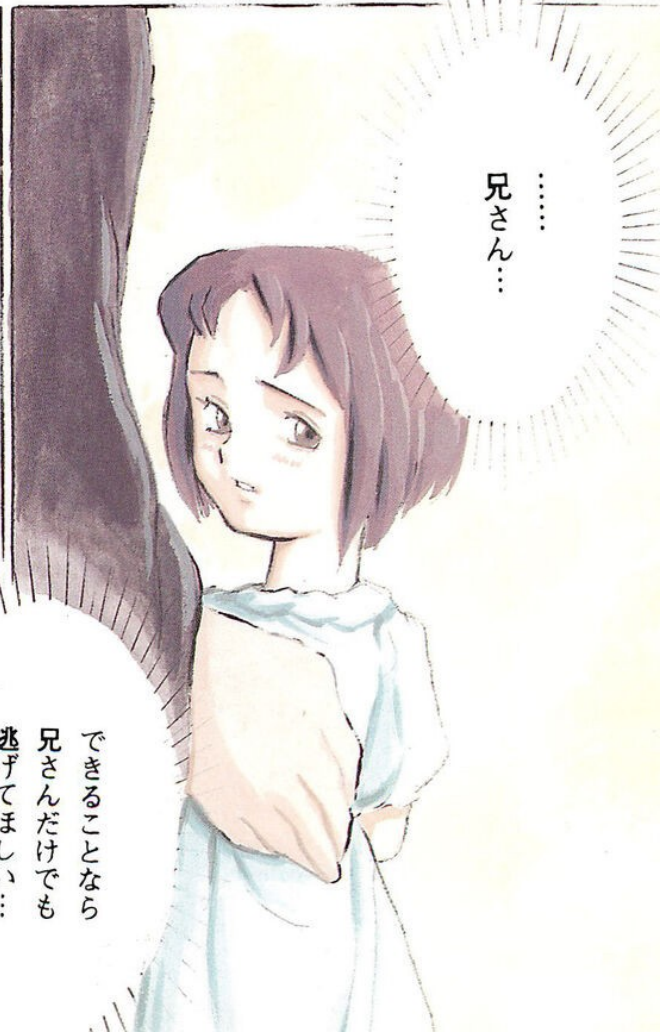
こっちへおいで



いまのは…
リセルの声…
なのか…？



できることなら
兄さんだけでも
逃げてほしい…



…
兄さん…

どうしたの、ハイ
朝から元気が
ないじゃない

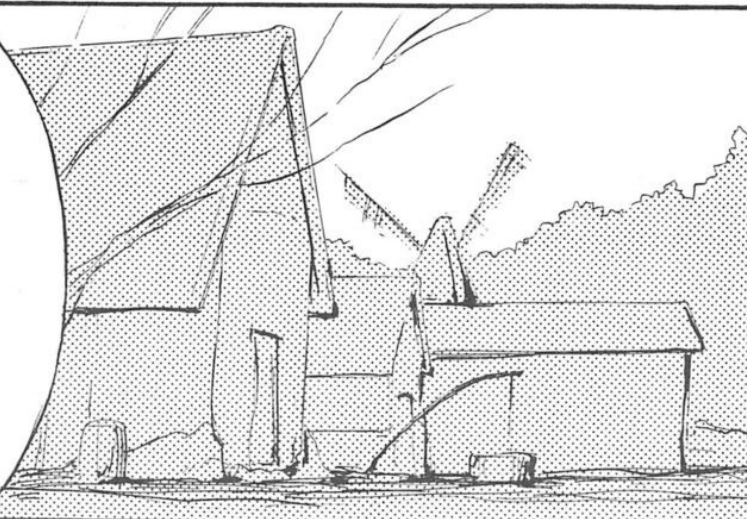
ああ、
ホリイ おばさん

実は、ナッキ、
ゲルダが村を
出たんだ！



おや、そうかい...
それは寂しくな、ち
まうね...

でも無理ないことだけ、
最近の、この村のせしみようは
目に余るもの、



私だって、
主人が生きて
いれば...
おっと、
しめ、ぼい語は
やめとこうね、

おばさん、
本当は、俺も
逃げたいんだ

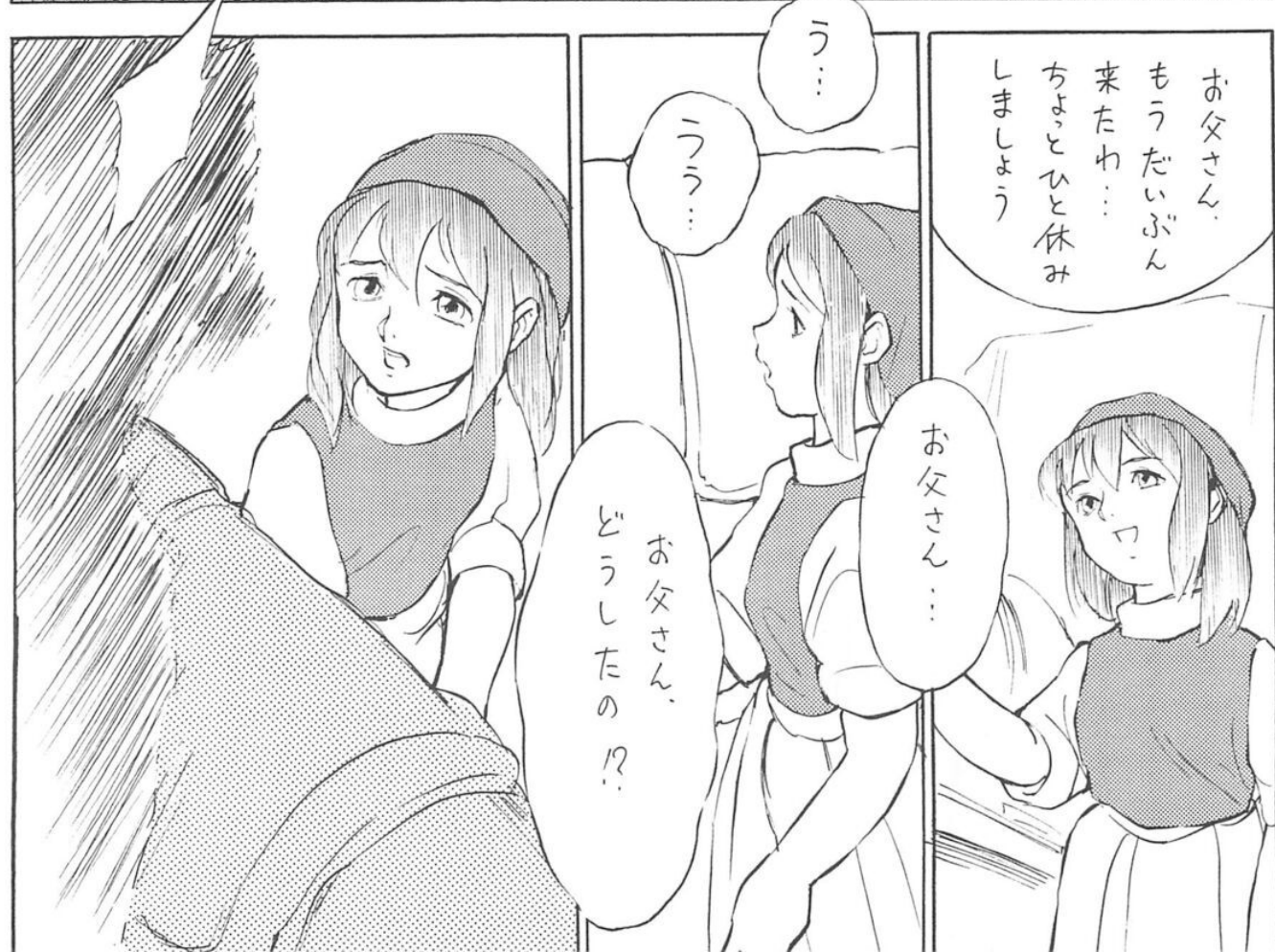
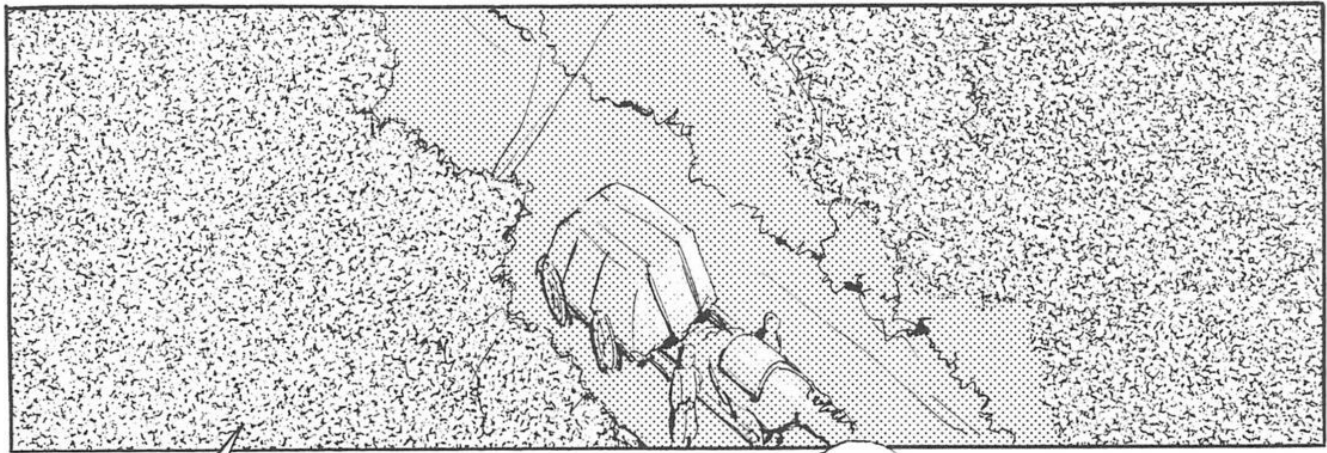
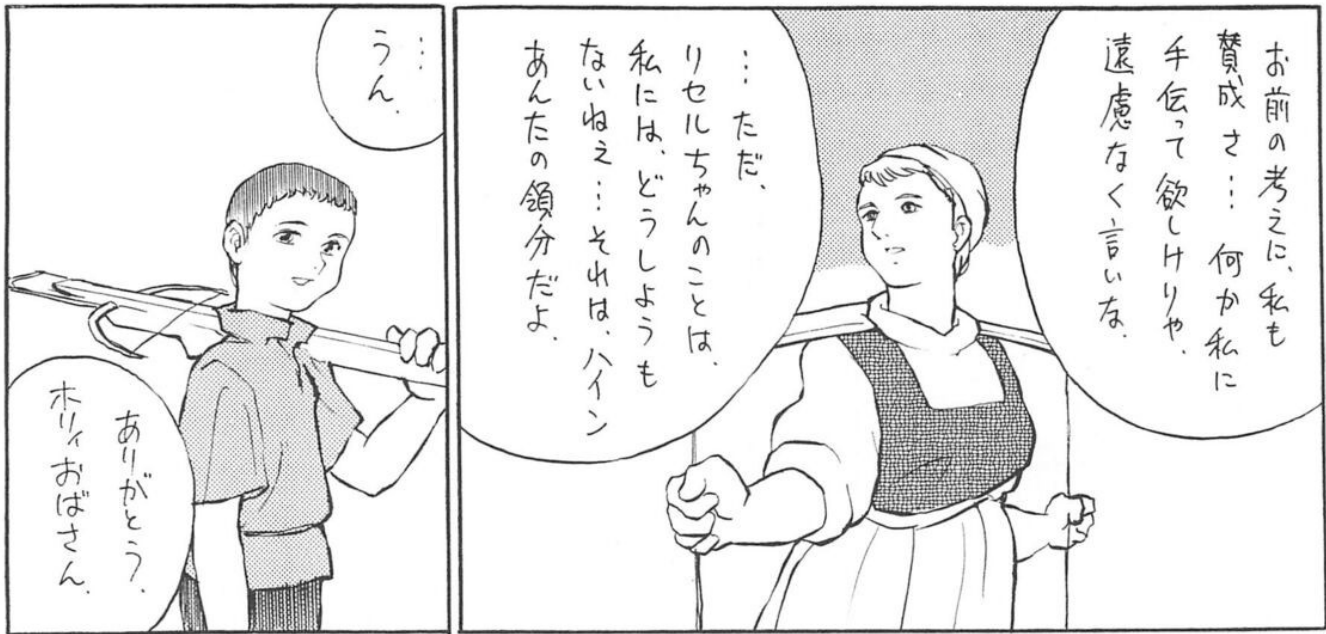
親のことは、たとえ
継母でも悪く言う
もんじゃないよ...と
言いたいことだけど

でも妹が、
リセルが、あいつの
言いなりで...
なんていうか...心を
削いてくれないんだ、



あんたの母親に
南する限り、私はあんたに
同情するよ、

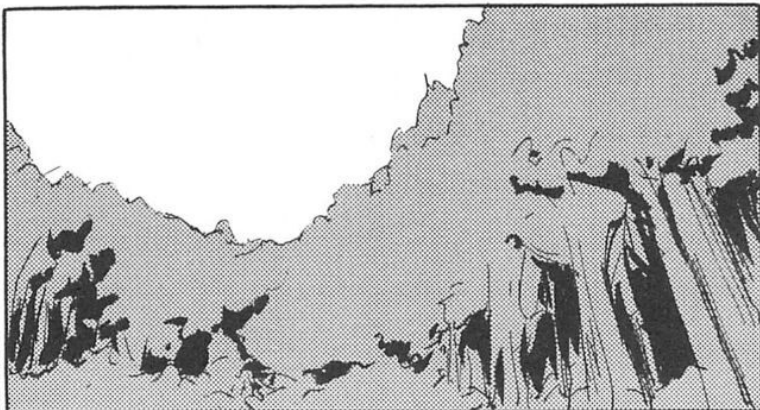






このところ、村の様子
が、怪におかしく

ホリイおばさんの
言う通りだ



変死や発狂者、
村の治安の悪化――

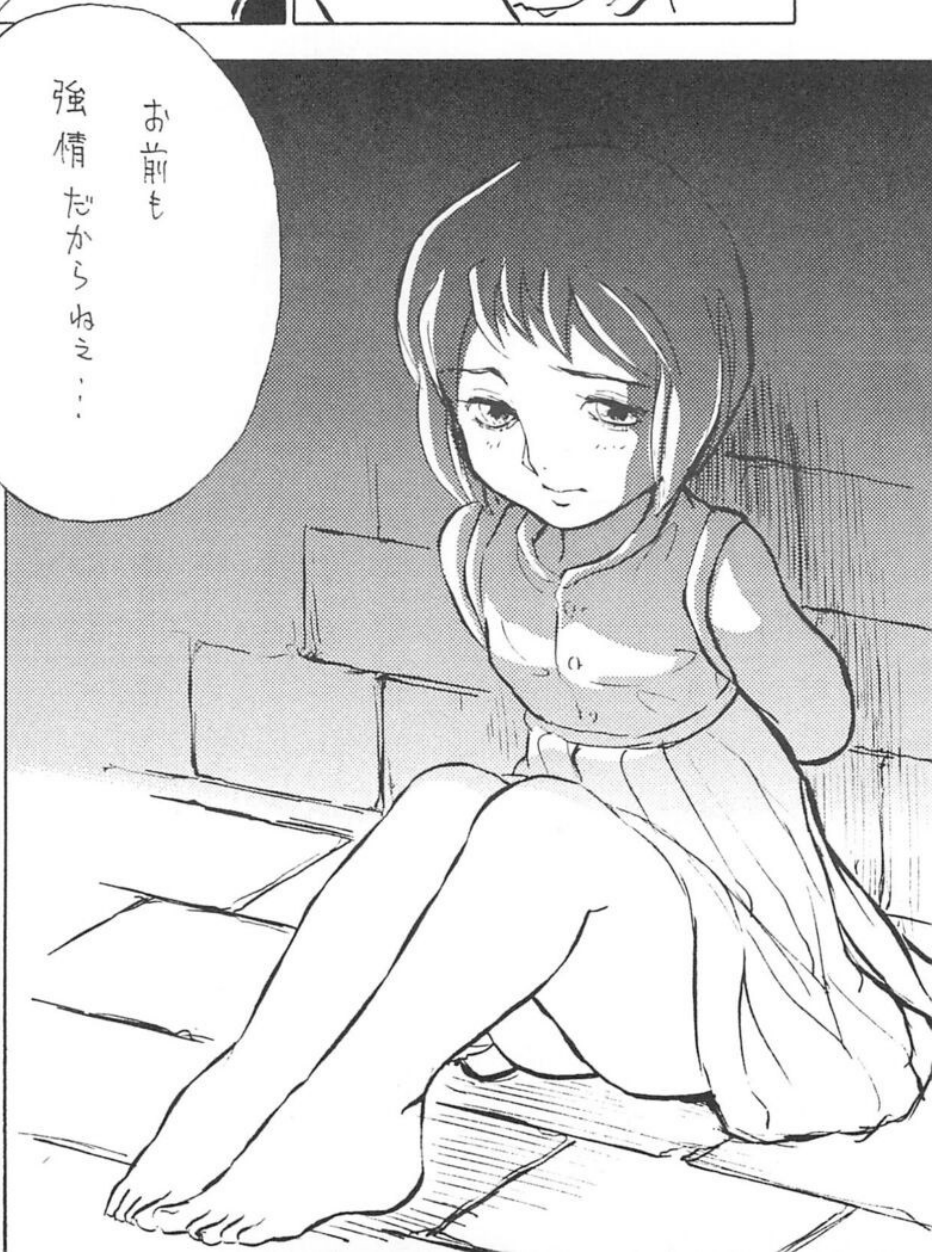
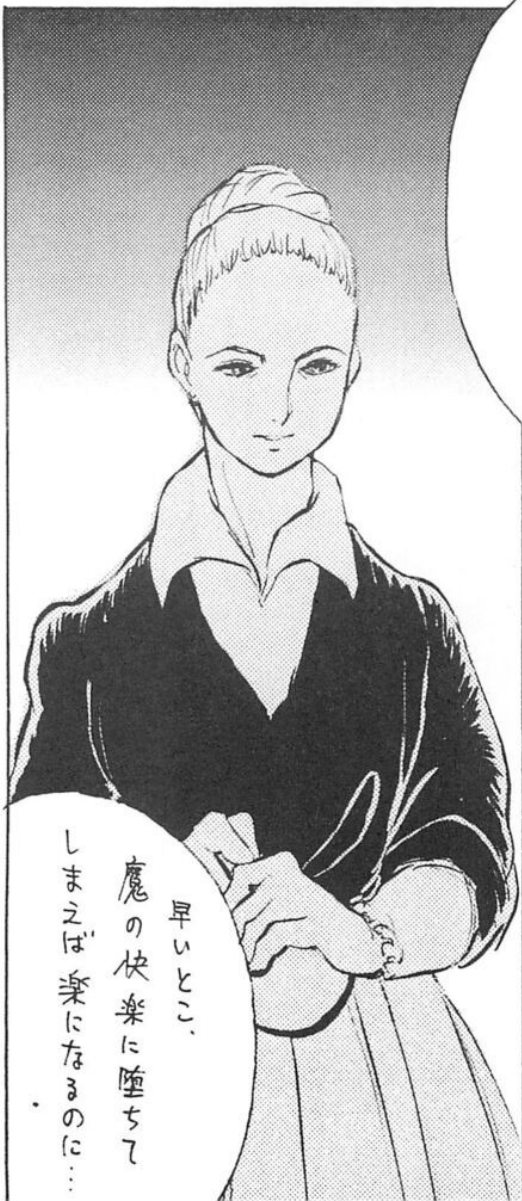
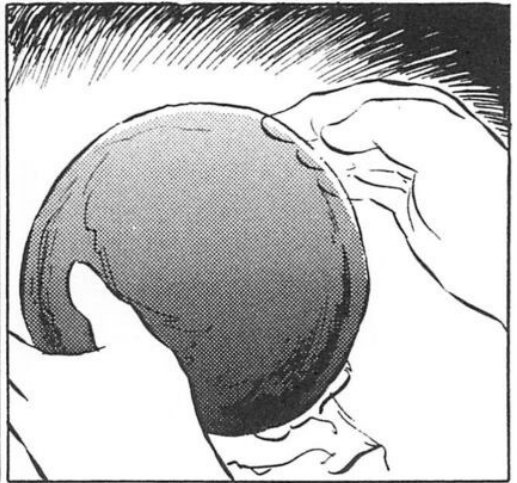
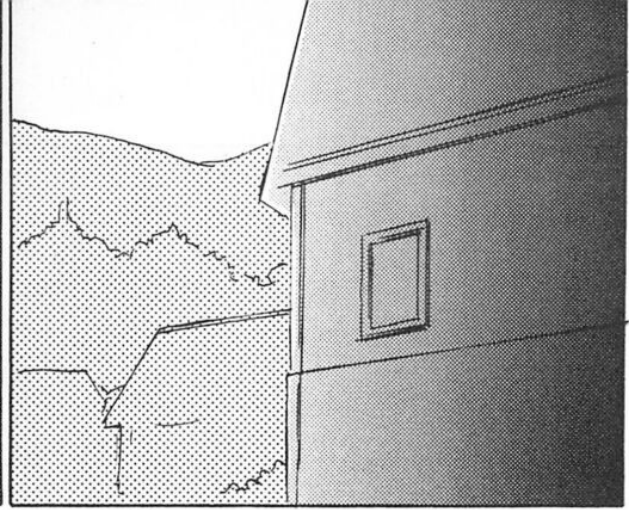
だが本質は、もっと
別の何かなのだ――



とらえどころのない不安
そして邪悪な空気を

とれらが村を、森を、確実に
覆いつくさずとしている――



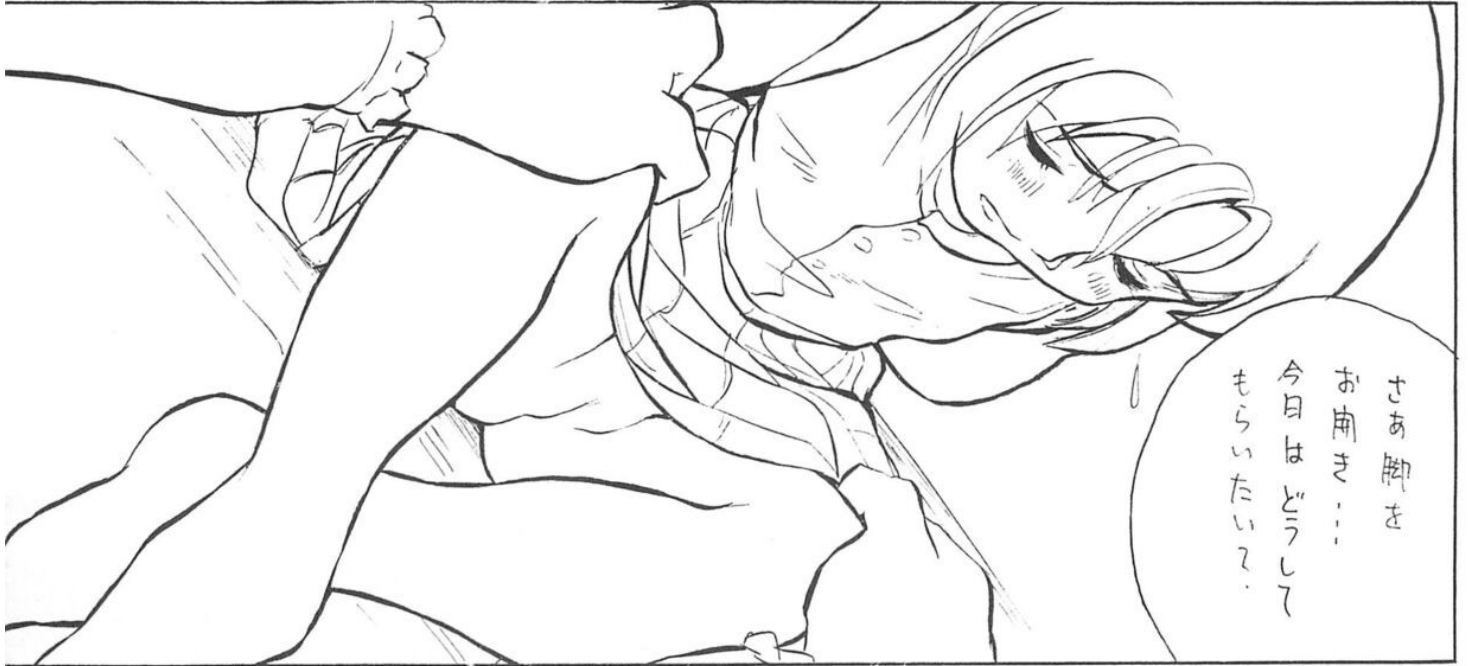




くっ



私は、
お前さんのまぶたを
買っているんだよ…

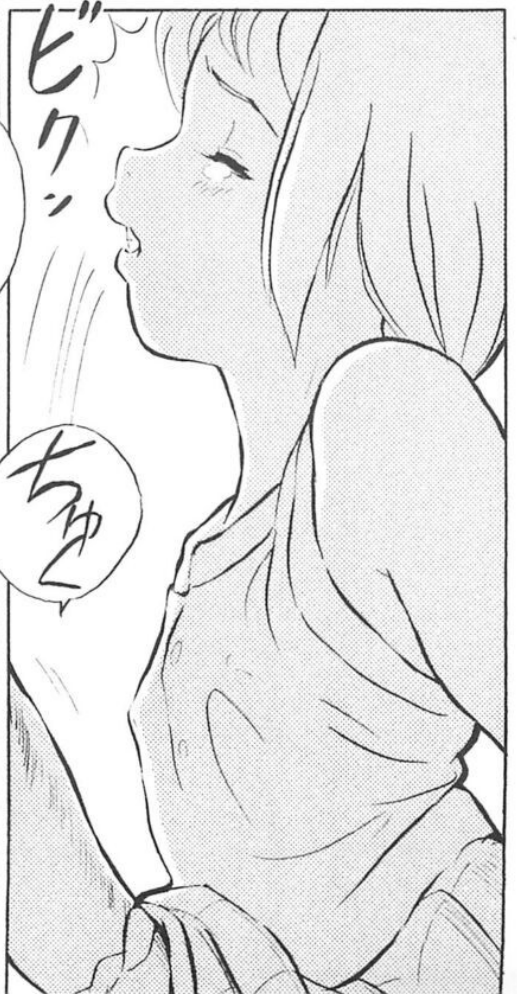


さあ脚を
お前さ…
今日はどうして
もらいたいの？



ちゅっ

くちゅ



ちゅっ

ビクッ



リセル、
ごらんよ……

こいつは
深魔植物の幼生……
かわいいだろう？



ほうら……
お前のものには、こんなに
反応しているわ……

おま、
そりかい……
おこねこ

ちよっとお待ち。
今、リセルの尾を
縛っておくからな。



チュッ

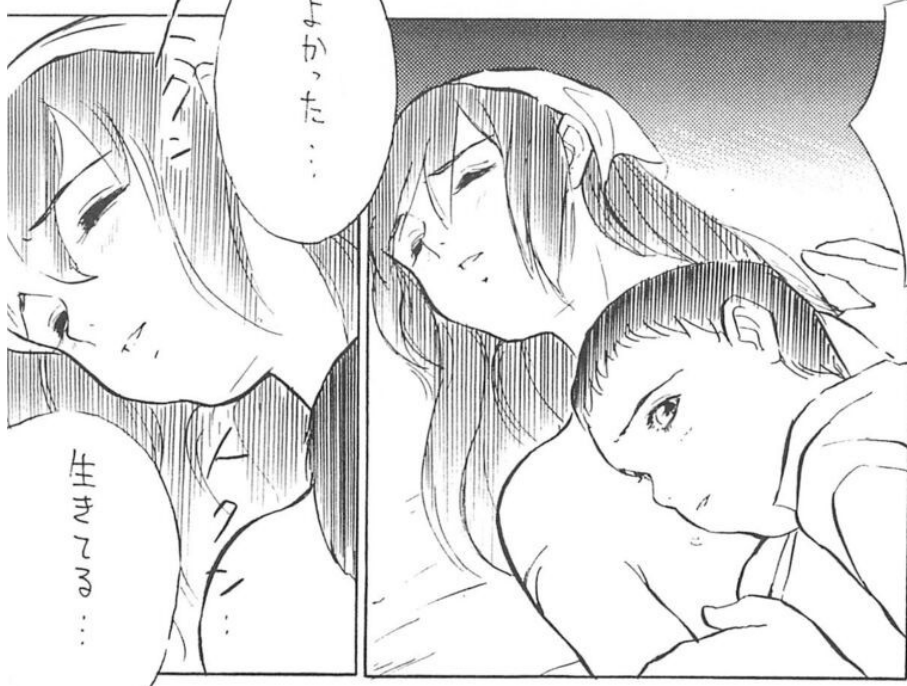
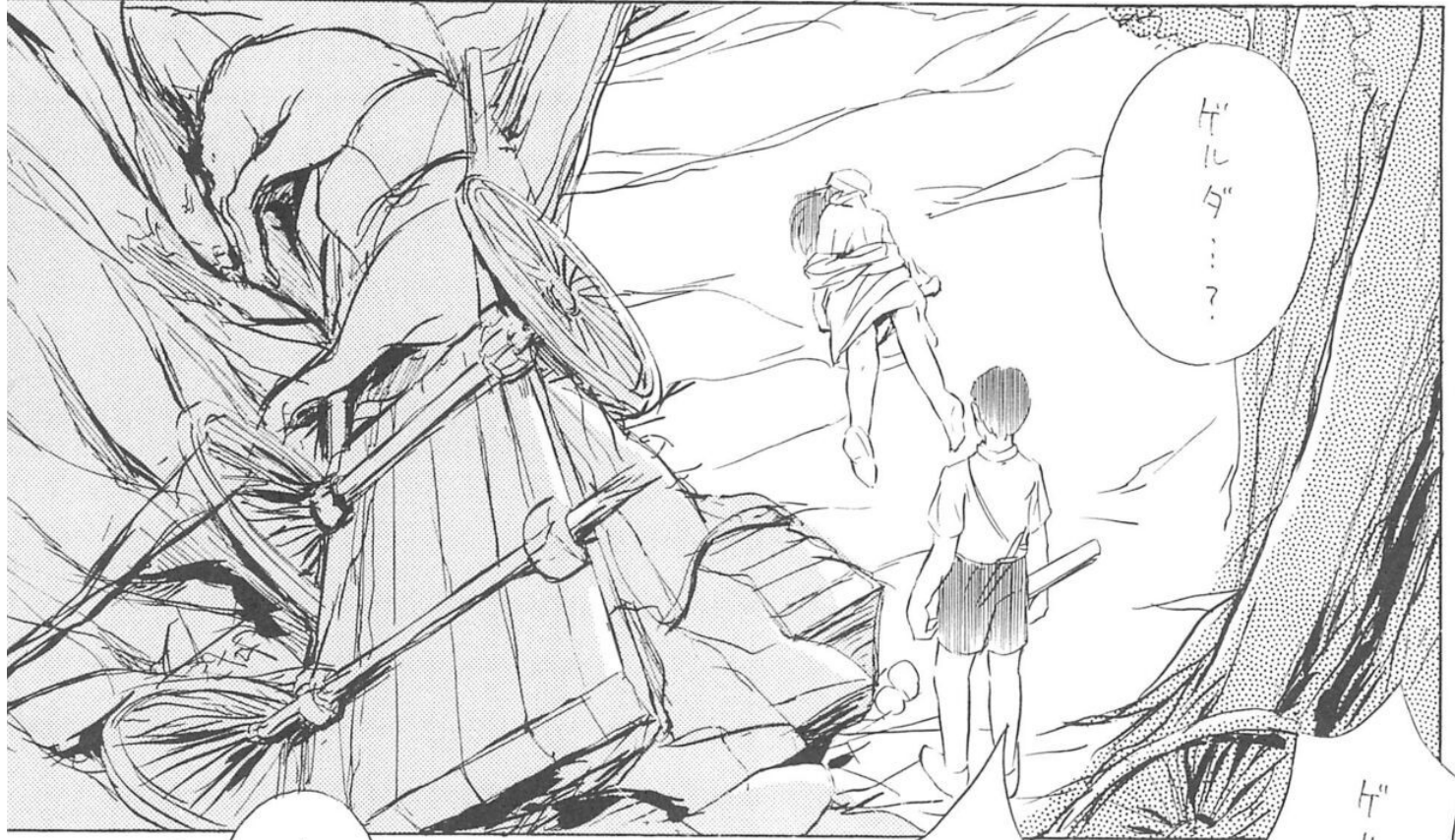
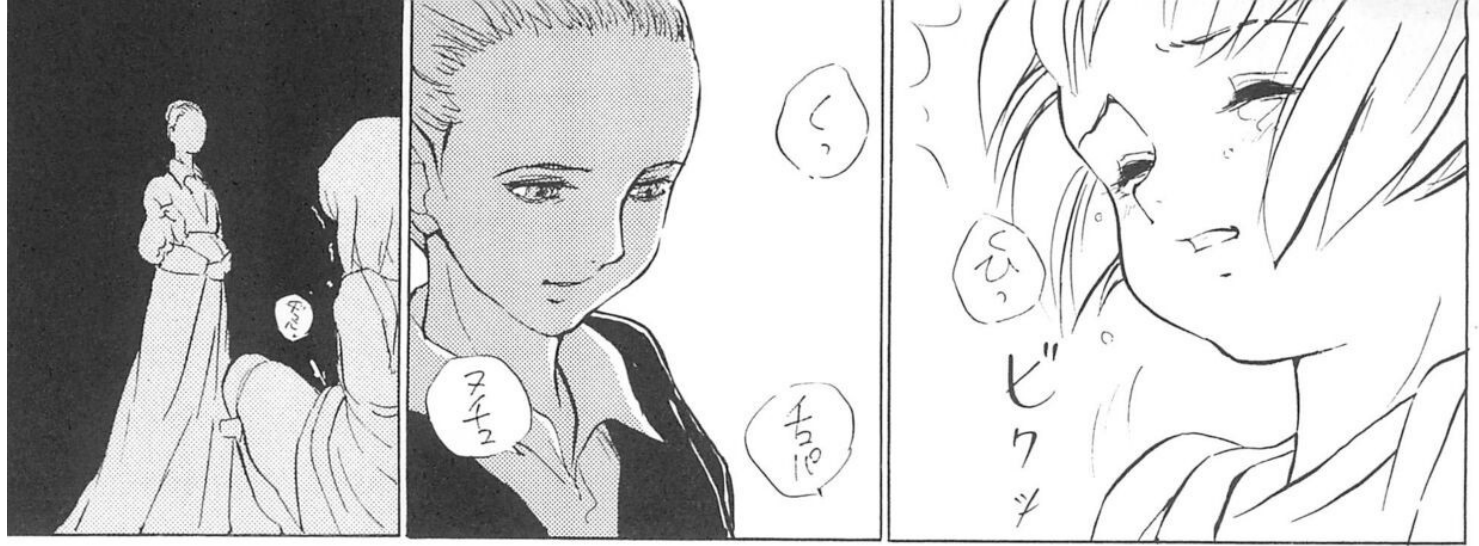
クッ

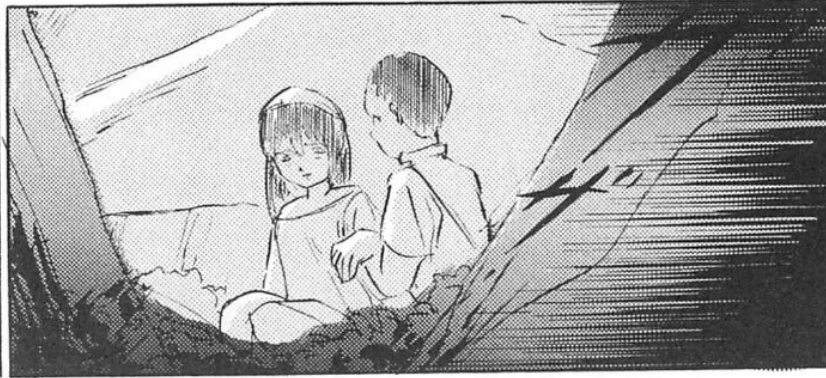
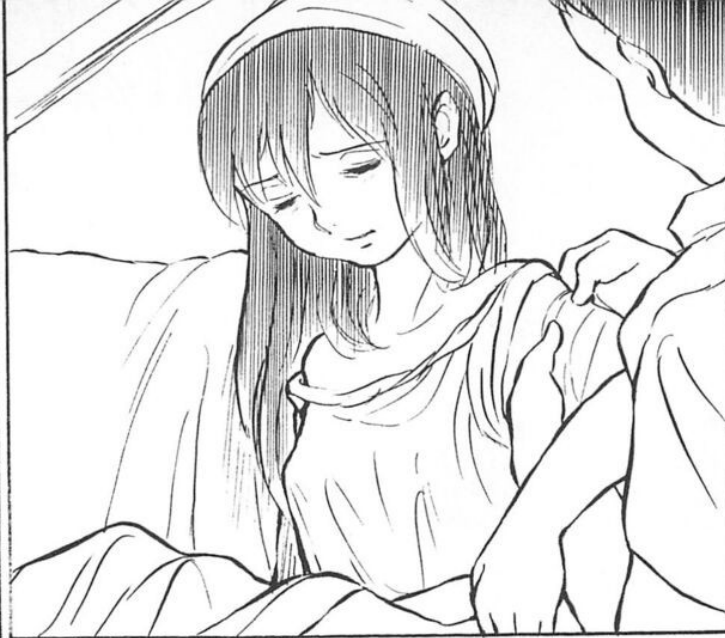


オ、たと
おあがり……フフ……

フッ



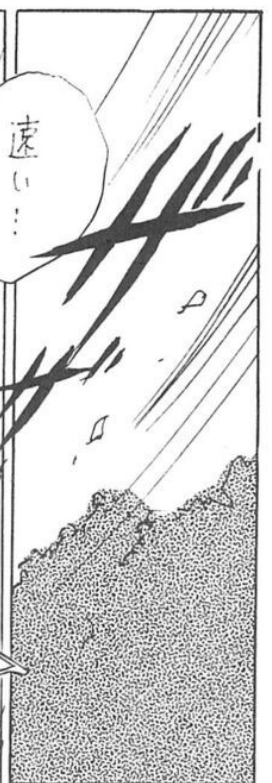






こんなものは
前戯：フフ
楽しませてくれる
よ…お前…

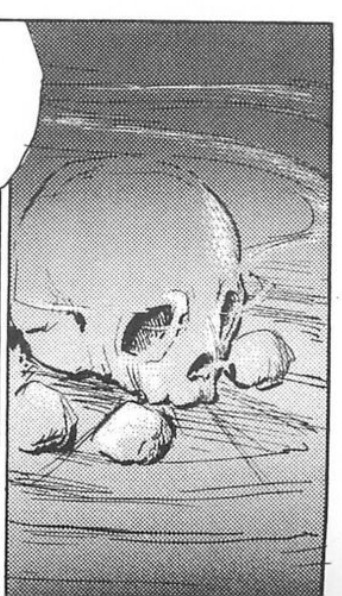
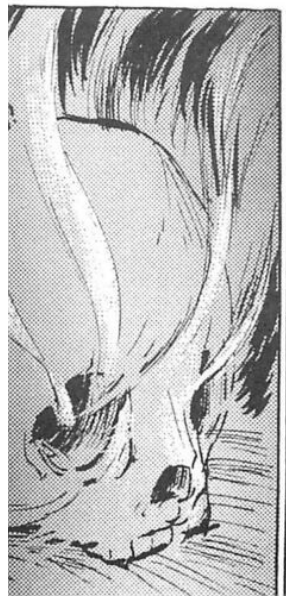
クク…
そう…お前の
その顔、その瞳
…好まだよ



は

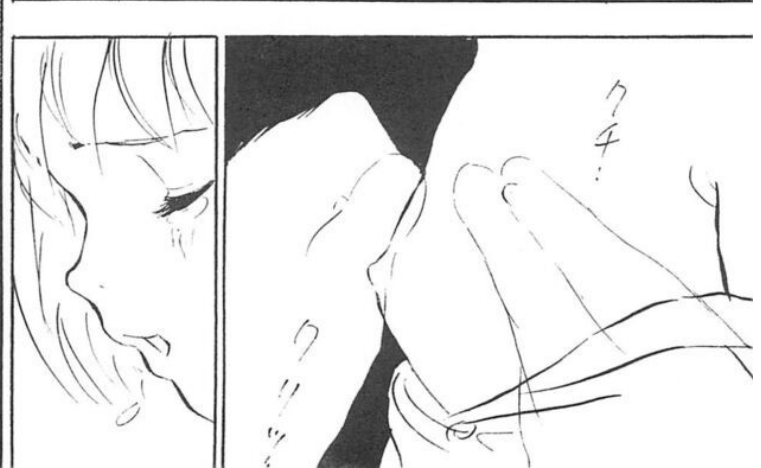
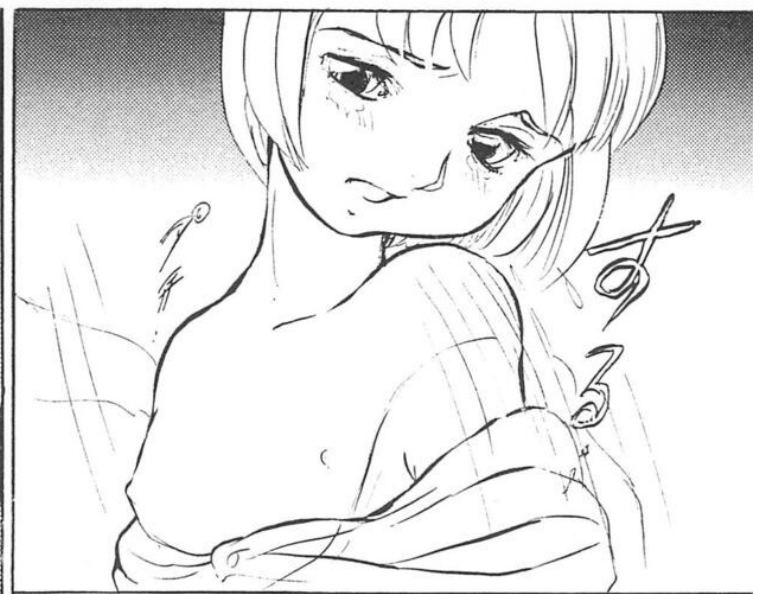
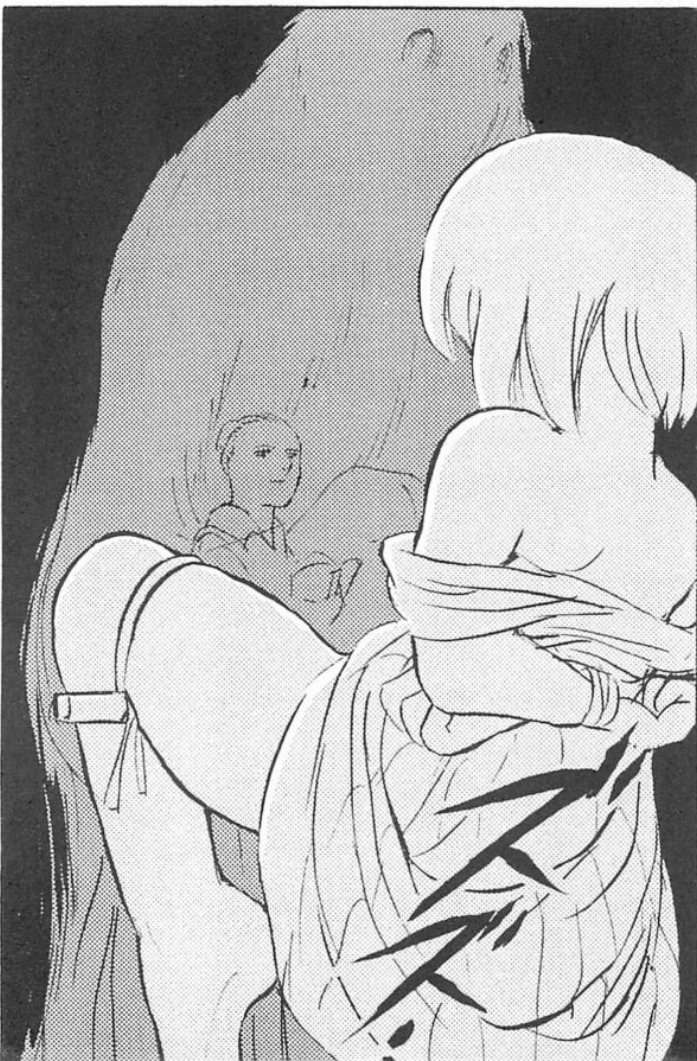
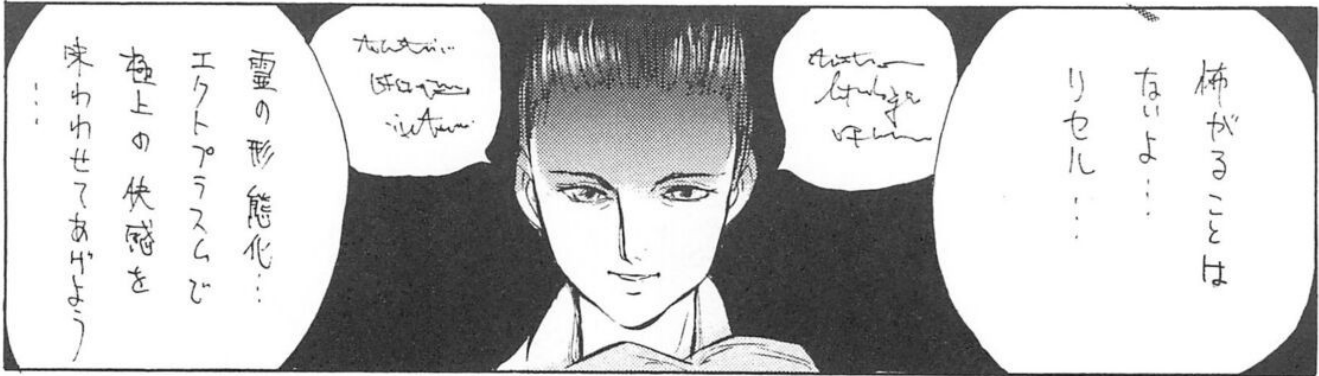
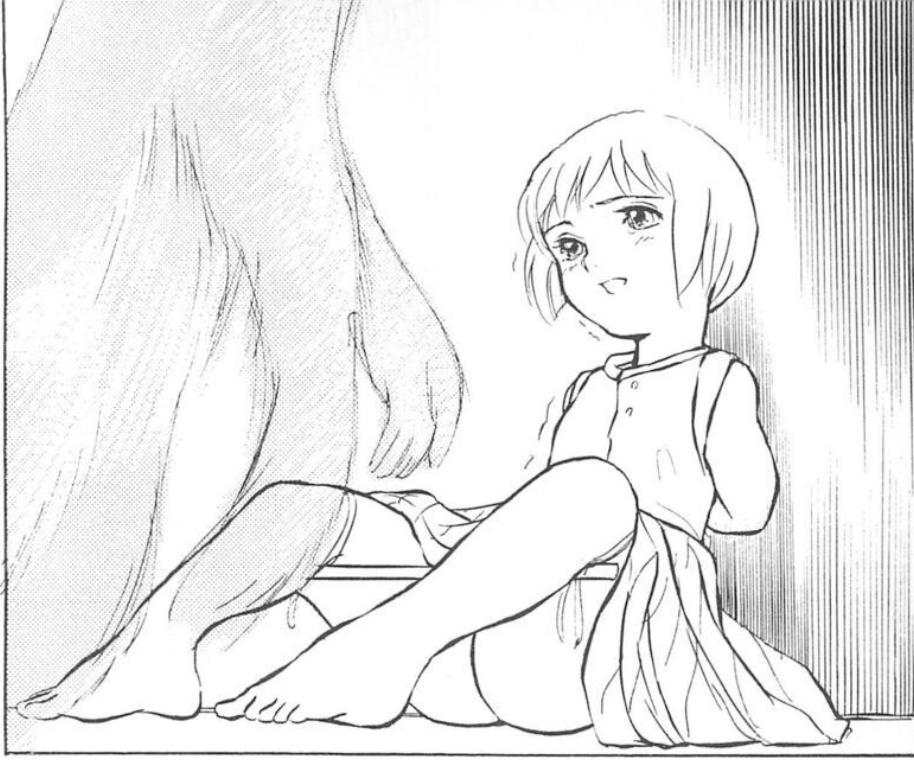
この動き…
人間とも狼とも

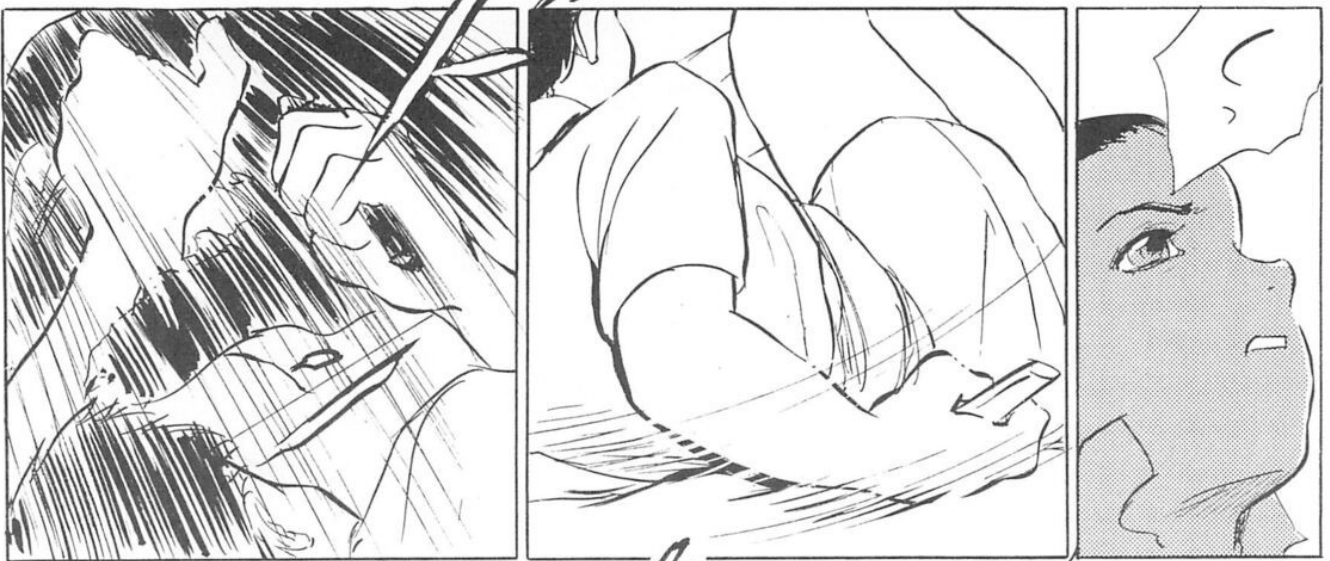
遠い…



リムオル
ス・ペリル
アトルス：

サルマ
クエルス
ル・ペラ：







孤心が入ったよ、
リゼに…まさか
招換した 聖体を
四散させるとは
ぬ…



もう、ハイインが
帰ってくるだろう…
今日はもう上にお
戻り…



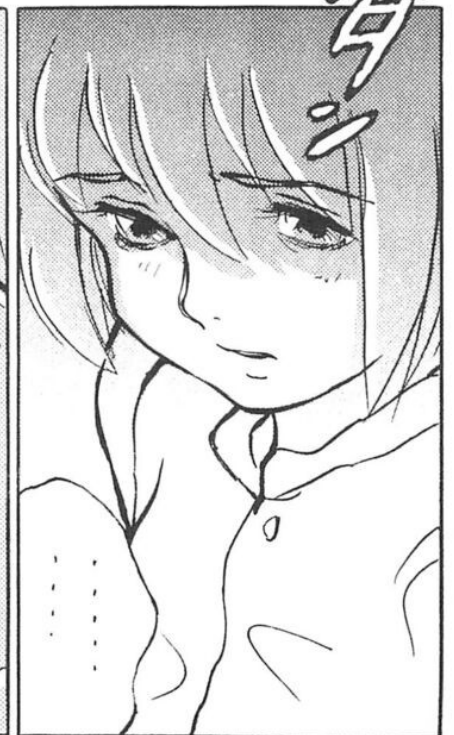
その精神が…
強い魔女に
ふさわしい…

フフ…
しかしますます
お前が気に入
ったよ…



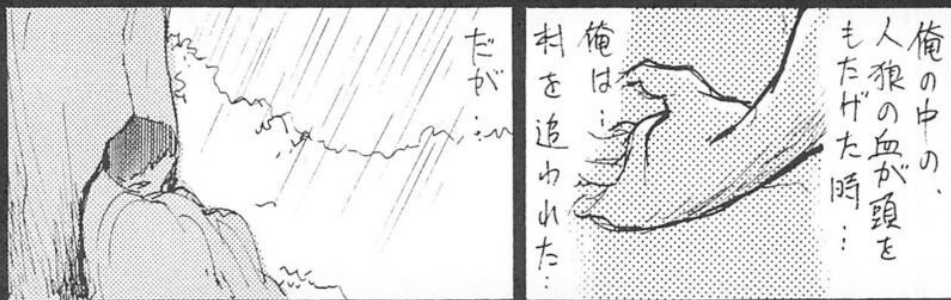
兄さんの身に
何かか…？

あのときの
衝撃…





そう：
俺はあのとま、
絶望の淵に
いたんだ！



俺の中の、
人狼の血が頭を
もたげた時：
俺は：
村を追われた：
だが：



お前の中の
呪われし血は、
私の名にかけて
封印します：
いいですね？、ハイン



お前は、今日から
私とこの家達の
一員です！



母さん！
どうしたの？

！

この子をお願い...
さかせ...

こけを...
リセルに託して
おまかせ...

...
母さん...
いやだよ...

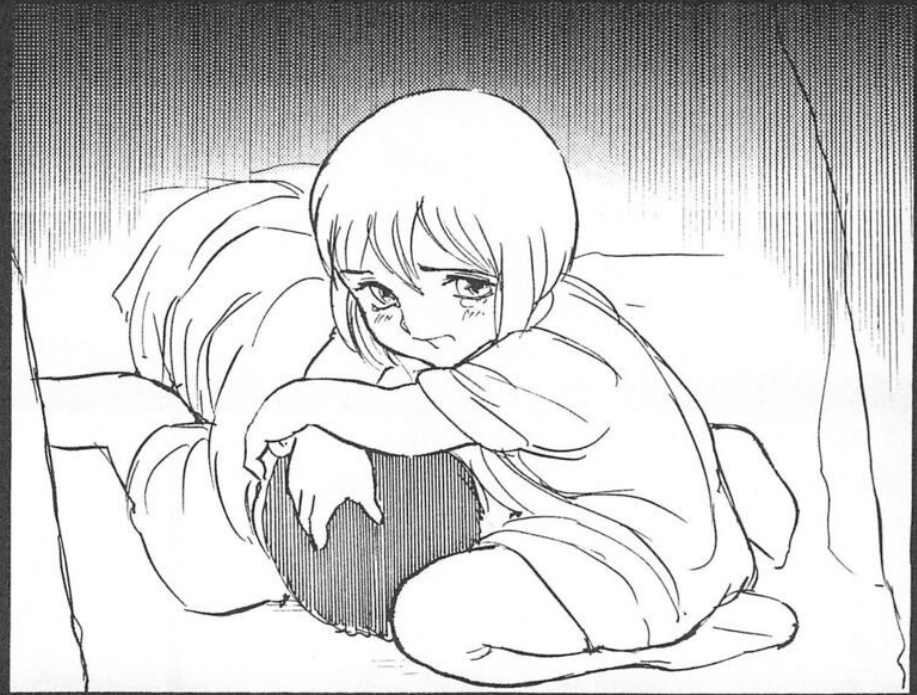
...
早く...

やめてえ

お兄ちゃんを
殺さないで！



お願い…
だから…

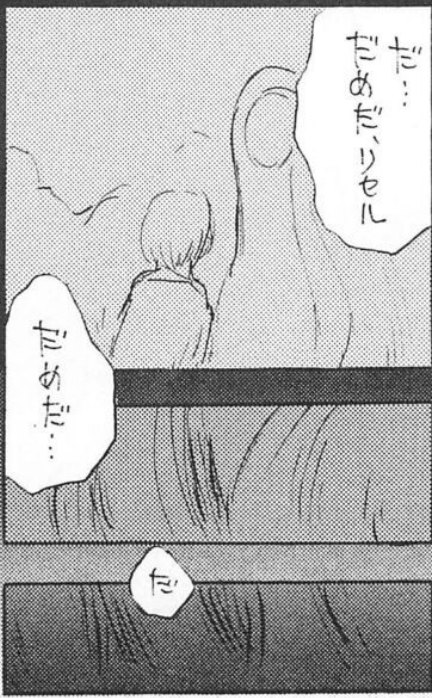
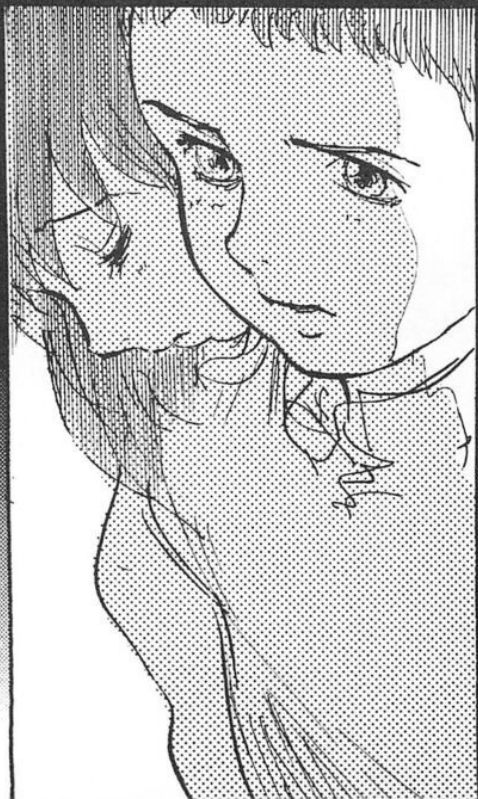


よからう…
お前が私の言う事に
従うというのなら、
兄の命は…

その瞳、そのオーラ…
お前…
あの白魔法使いの
娘か…



ほう…



だめだ…

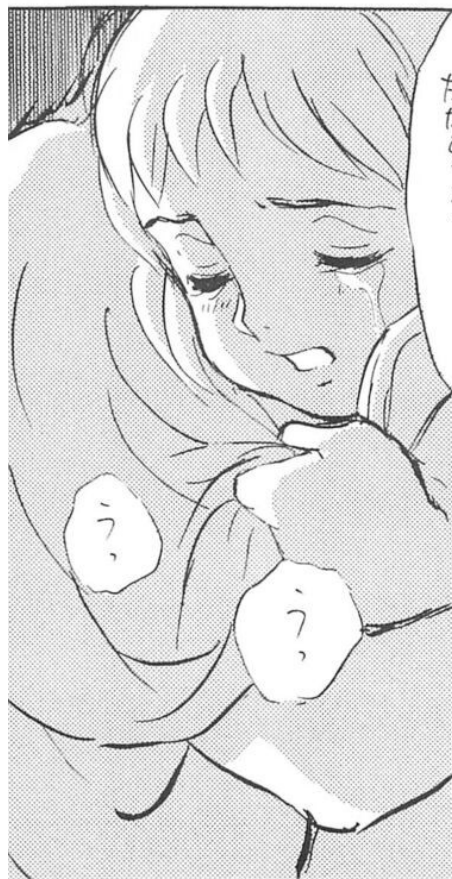
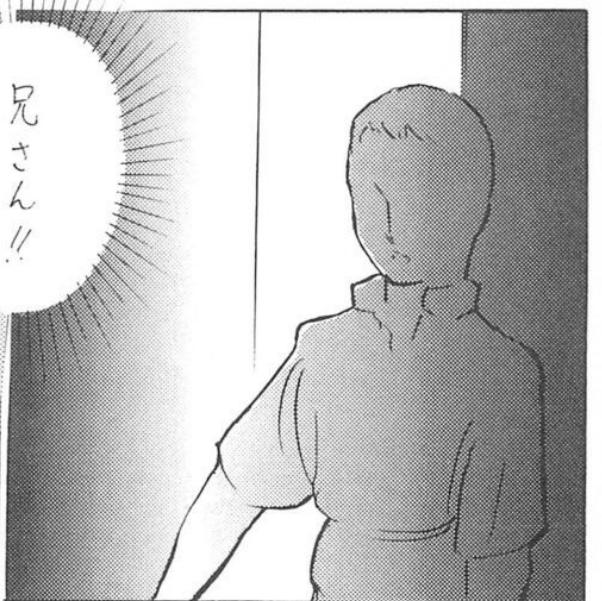
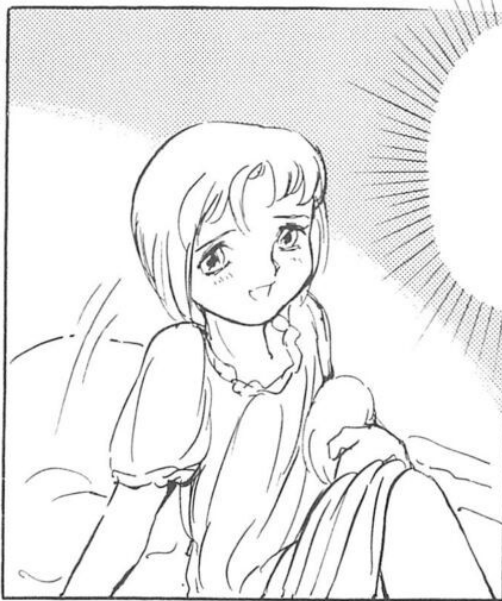
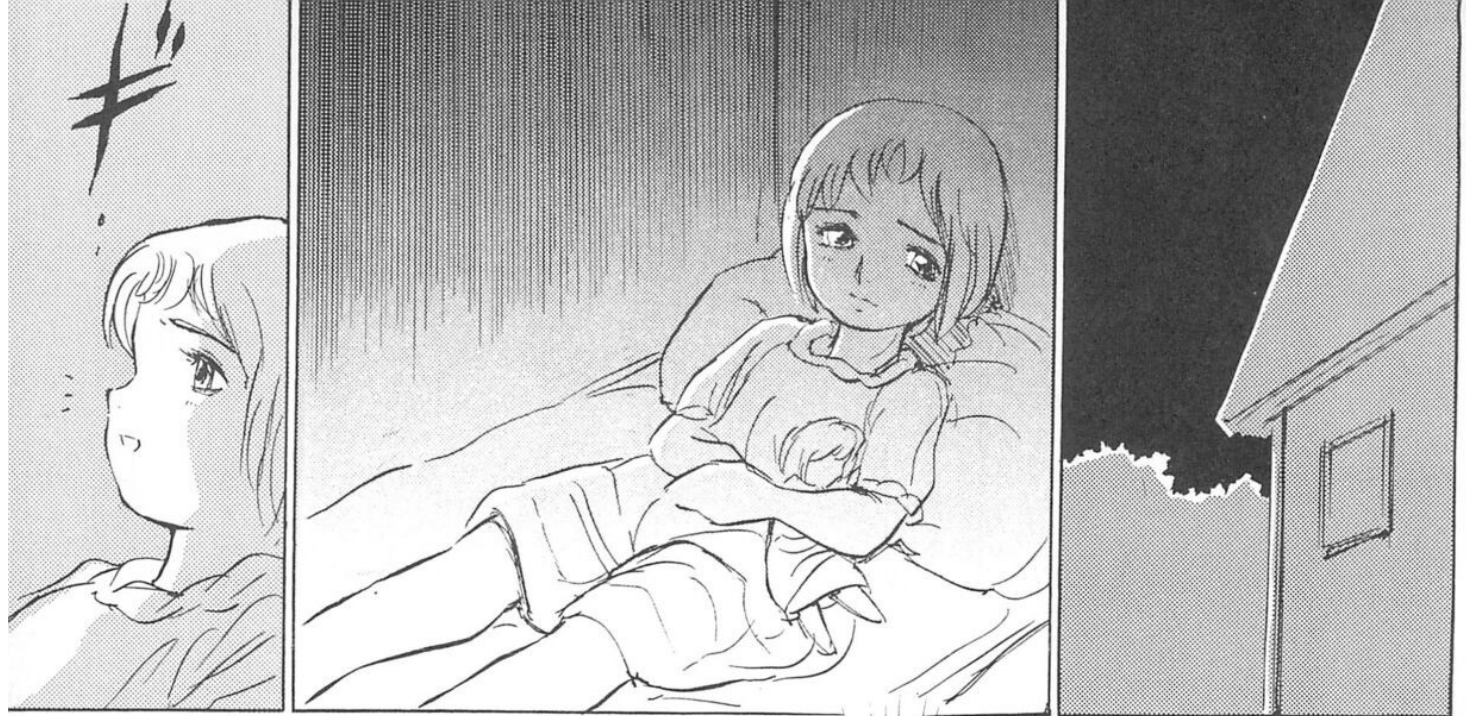
だ

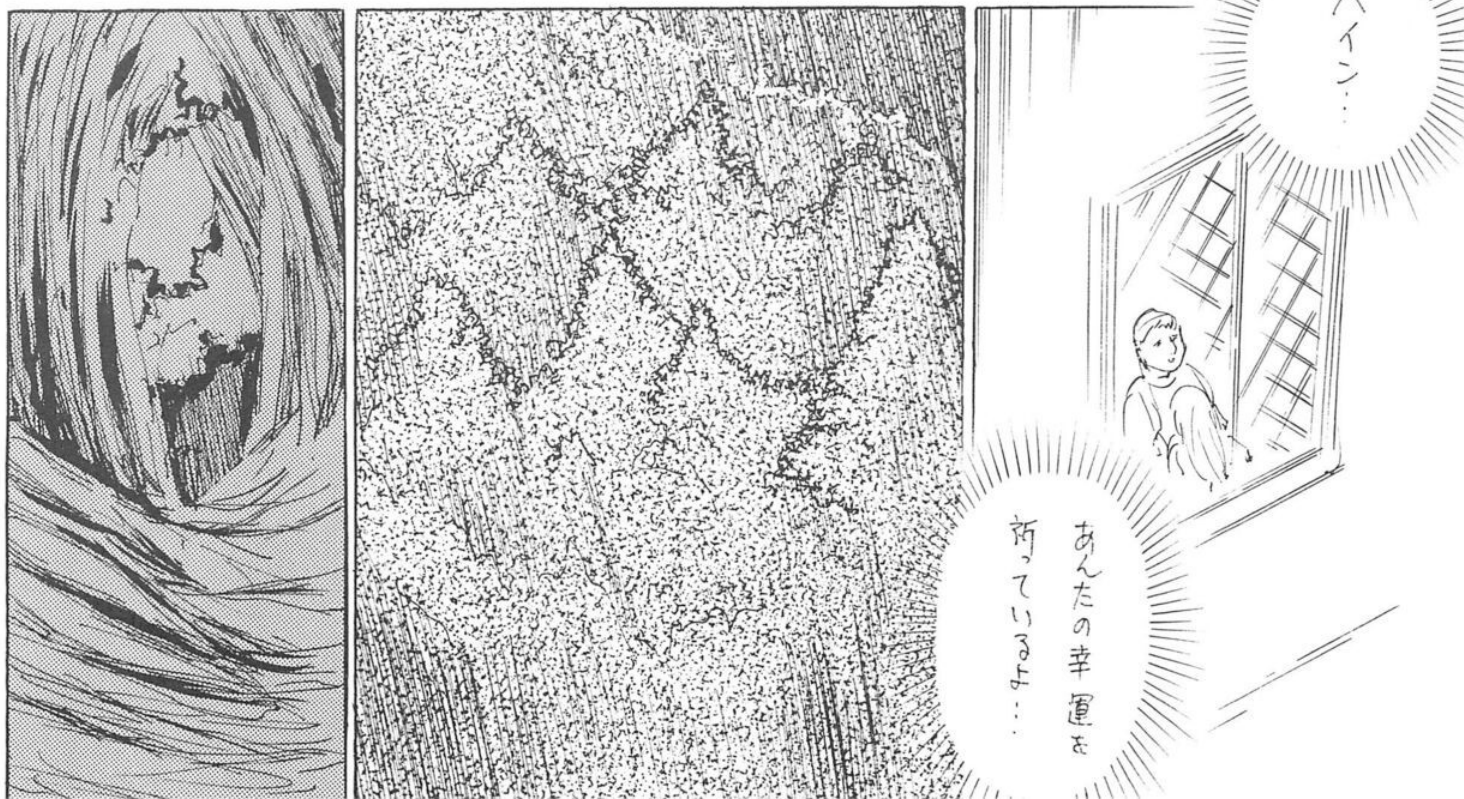
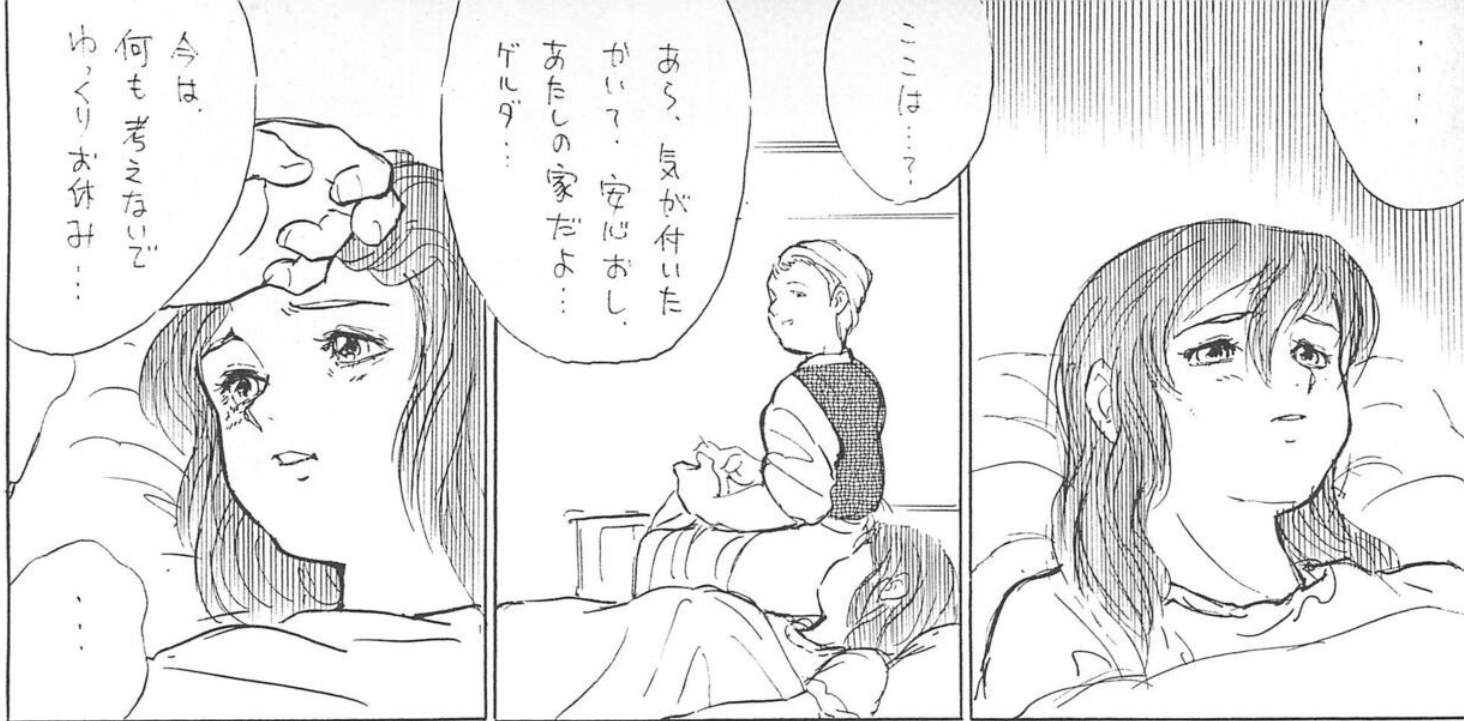
だ…
だめだ、リセル



ふふ…

お前さん…
いい子だ…
こっちはおいで…







お前をこうして
おぶって歩くのも
久しぶりだな



あのとき、別れ際に
母さんと約束したんだ

お前が一人前に
なるまで、俺が必ず
守ってみせる、…てね



…でも結局、
守ってもらったのは
俺の方だった

今だて、
俺にあいつを倒すカ
さ之あれば…



そんな…そんなこと
ないよ、兄さん



あたしは兄さんが
いてくれるだけで
嬉しいんだから…



聞こえた！

聞こえたよ、
お前の声は
は、まりと！

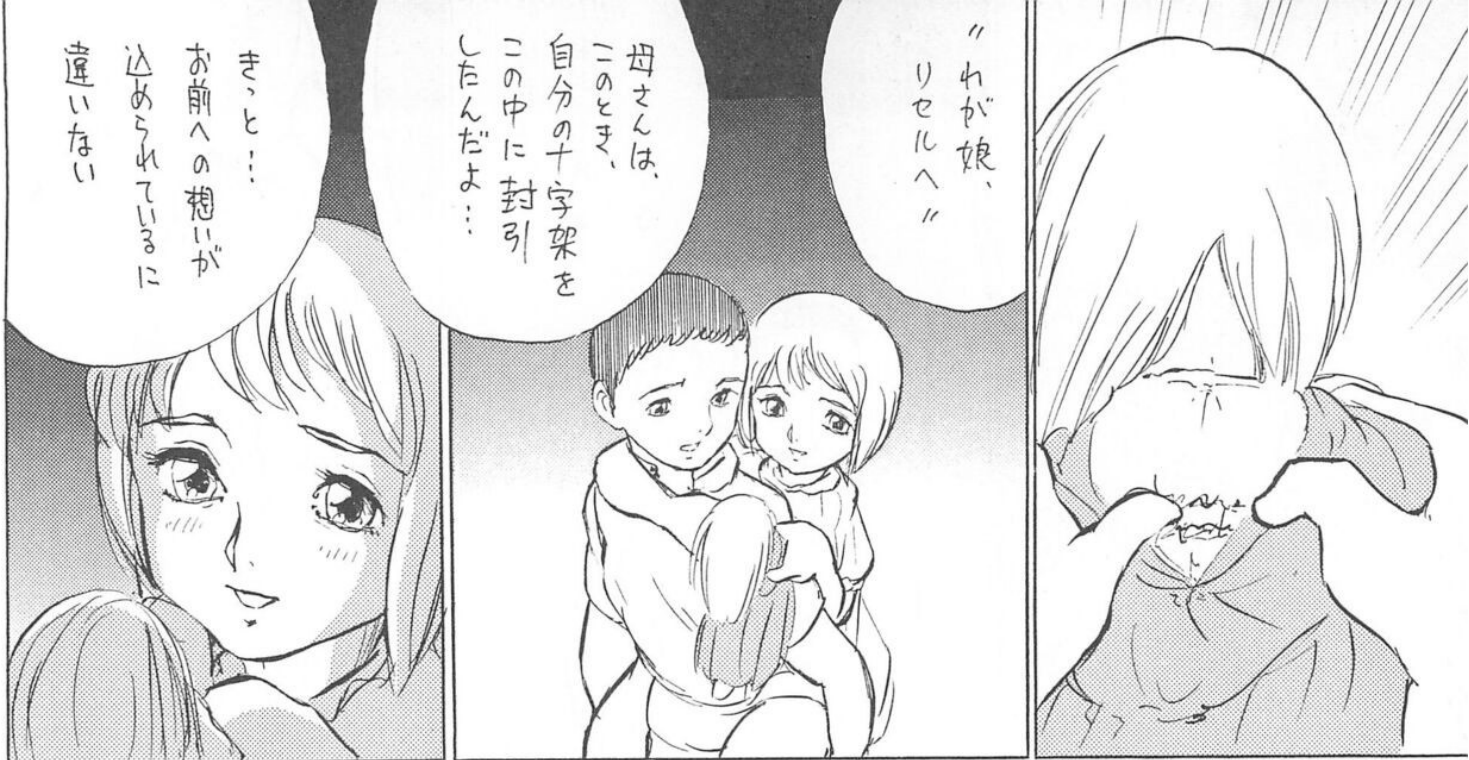


そうか…
そうだよな、
お前も母さんの
血を受け継いで
るんだからな

魔女に奪われた
声だて、そのうち…



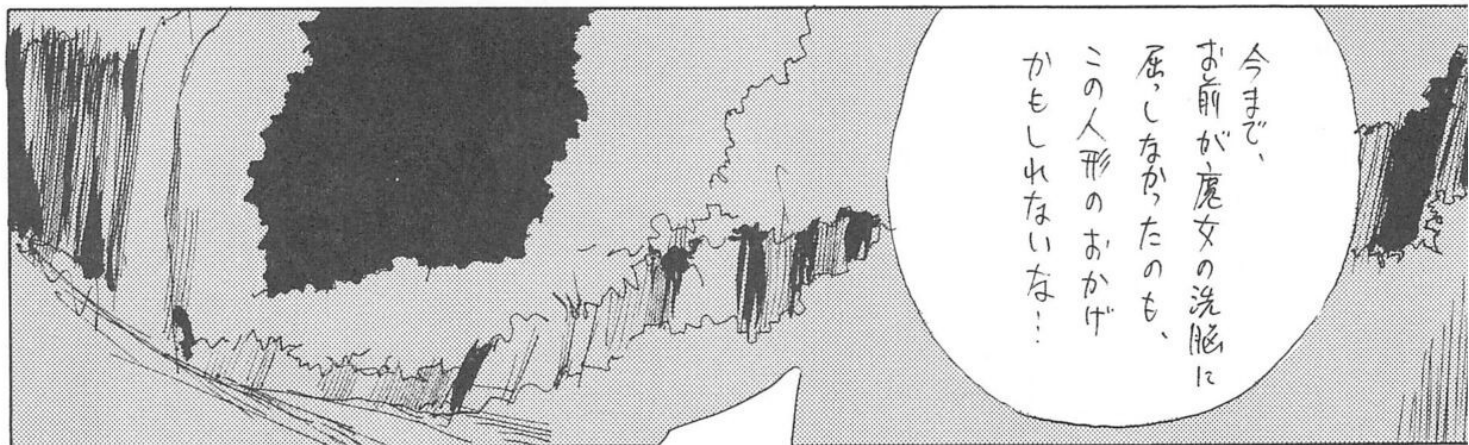
リセル、お前の
人形の背中、見たこと
あるかい？



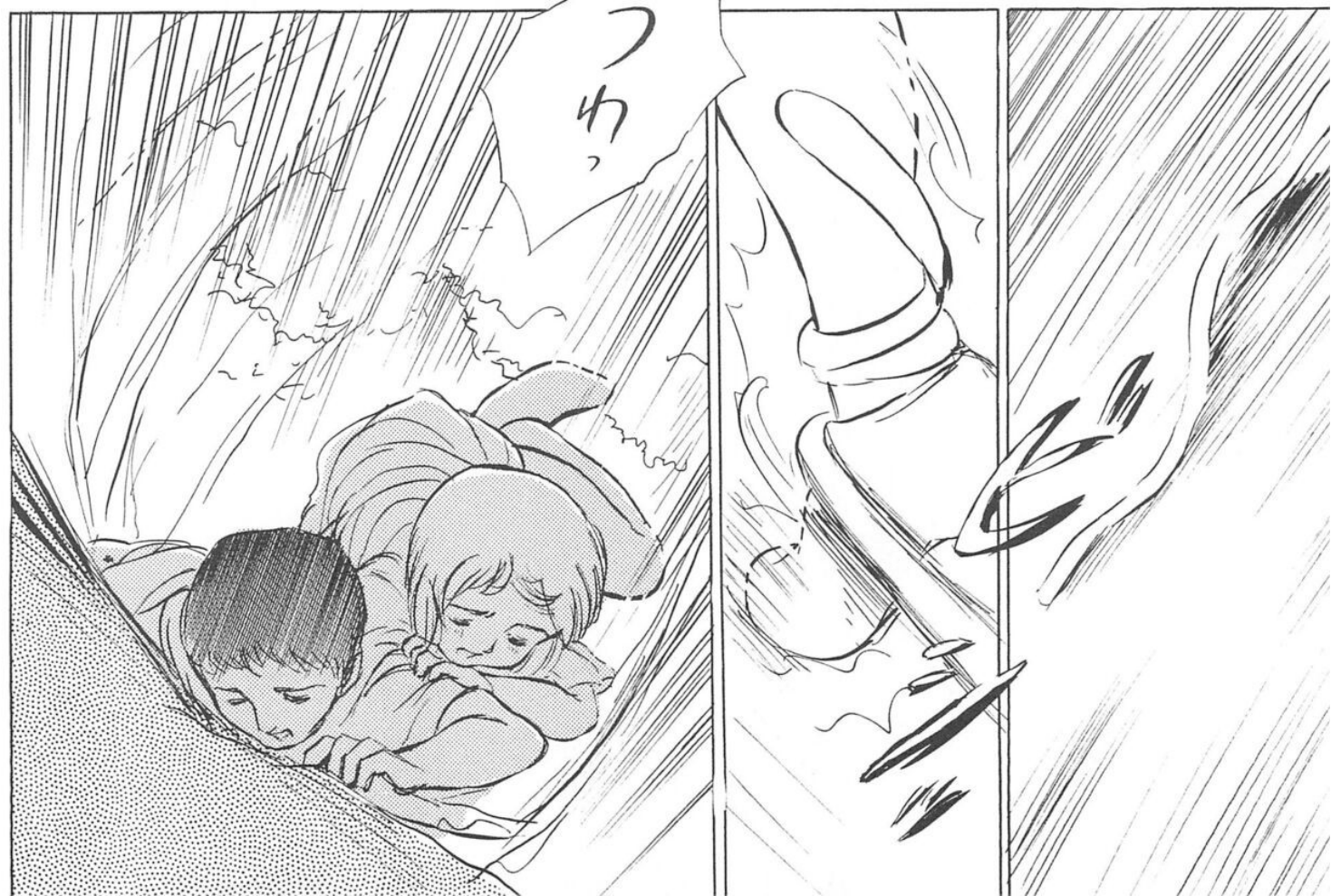
「わが娘、
リセルへ」

母さんは、
このとき、
自分の十字架を
この中に封引
したんだよ…

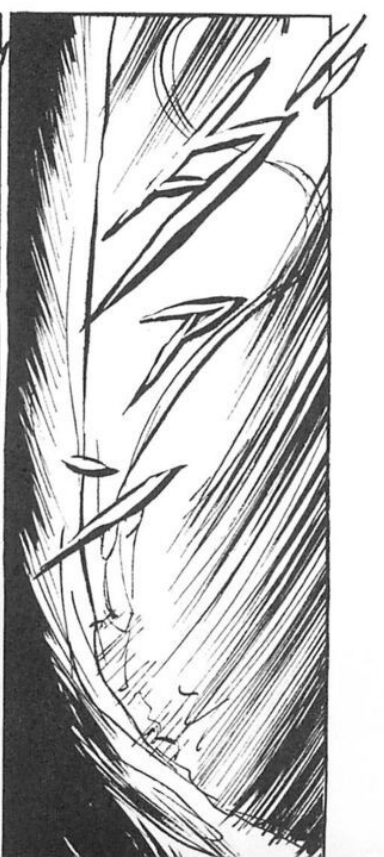
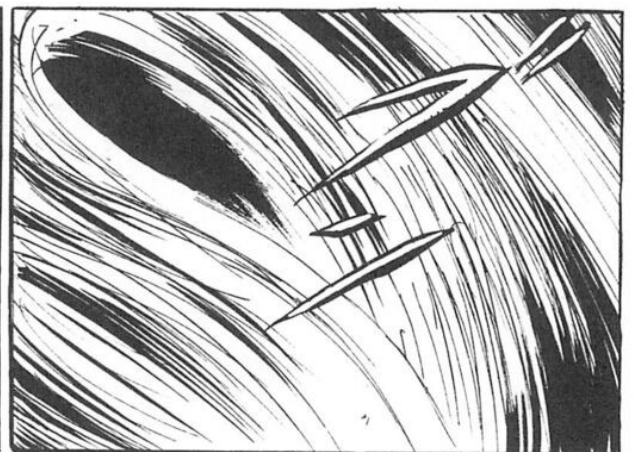
ま、と…
お前への想いが
込められているに
違いない

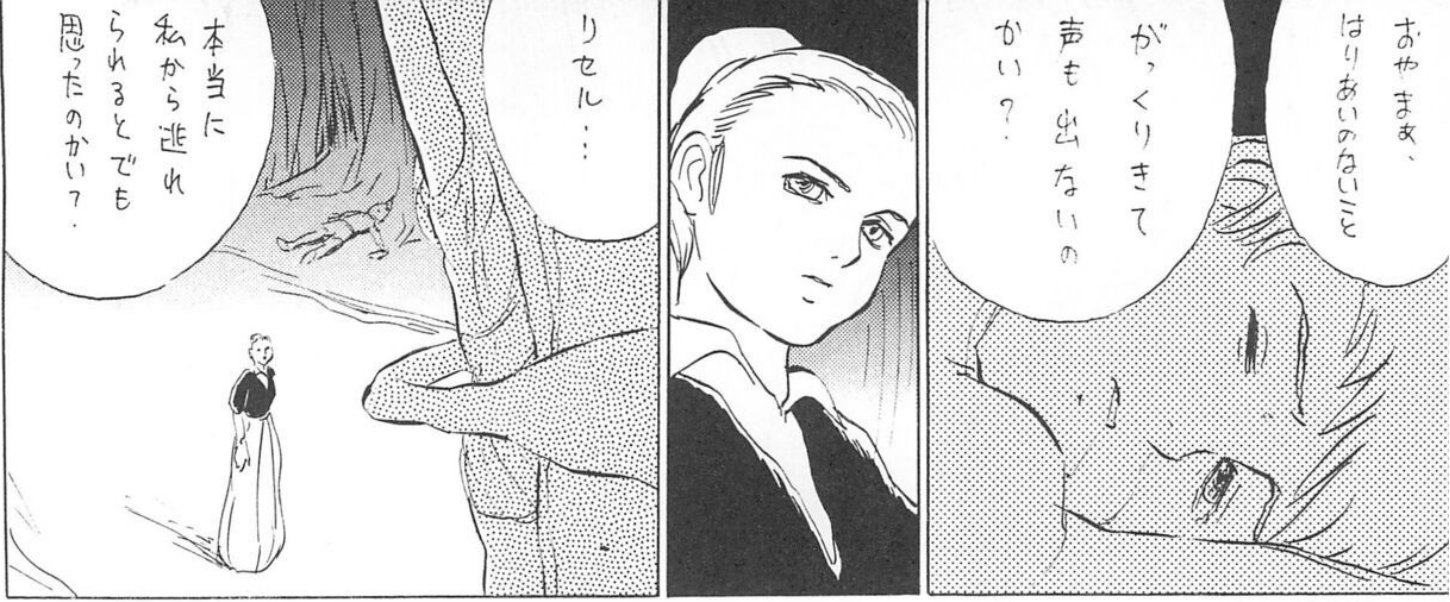


今まで、
お前が魔女の洗脳に
屈しなかったのも、
この人形のおかげ
かもしれないな…



うわ、



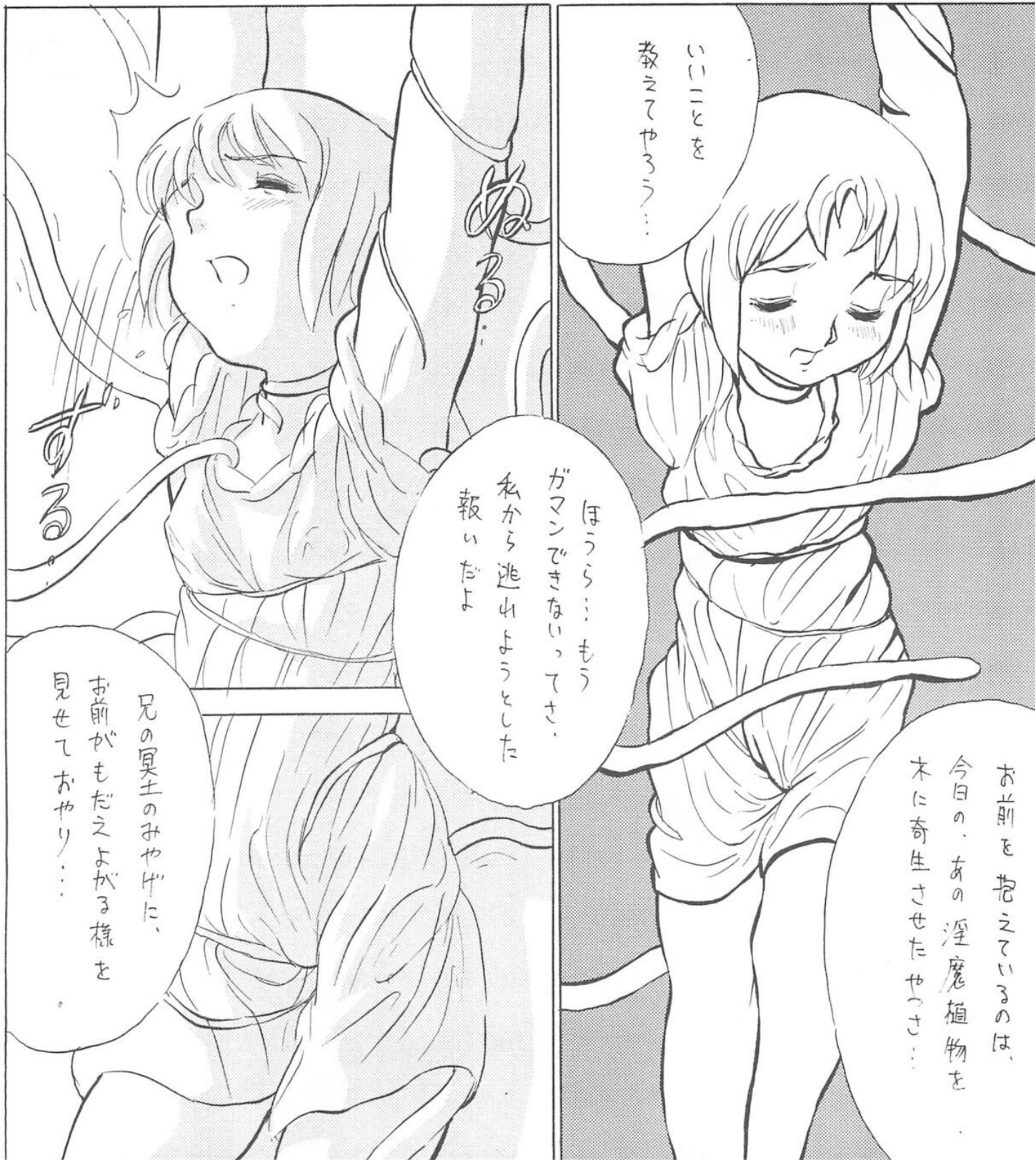


すかさま、
はりあいのまじり

が、くりきて
声も出ないの
かい？

りセル…

本当に
私から逃れ
らねるとでも
思ったのかい？



いこどき
教えてやろう…

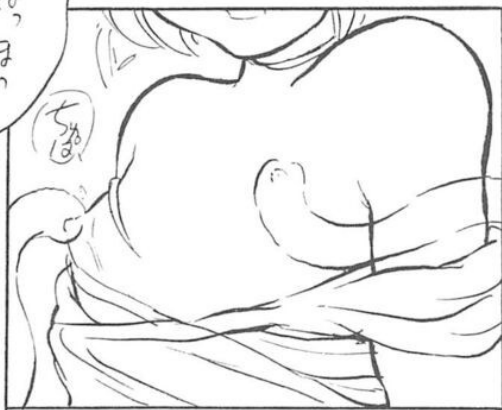
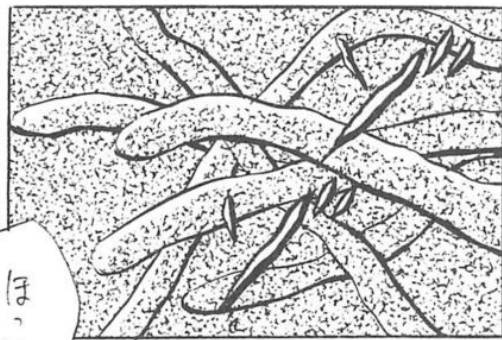
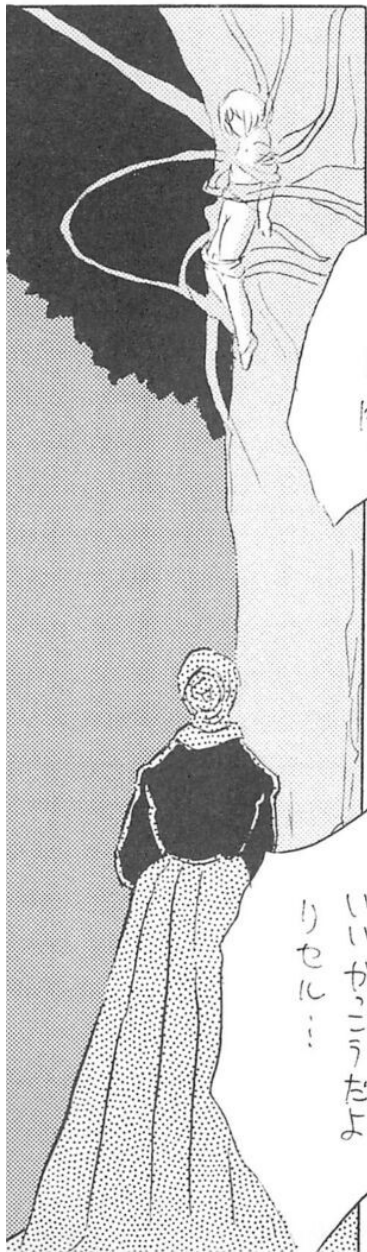
ほうら…もう
ガマンできないっ、てさ。
私から逃げようとした
報いだよ

お前を抱えているのは、
今日の、あの淫魔植物を
木に奇生させたやつさ…

兄の冥土のみやげに、
お前がまだえよがる様を
見せておやり…

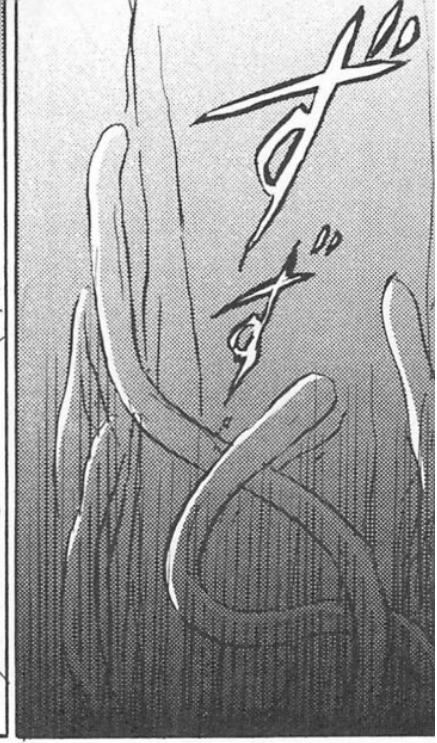
す
る

ぬ
る



ほ、ほ、ほ、

に、に、さ、ら、な、い、だ、よ
り、せ、に、



ああ、
兄さん……！

あ、あ、

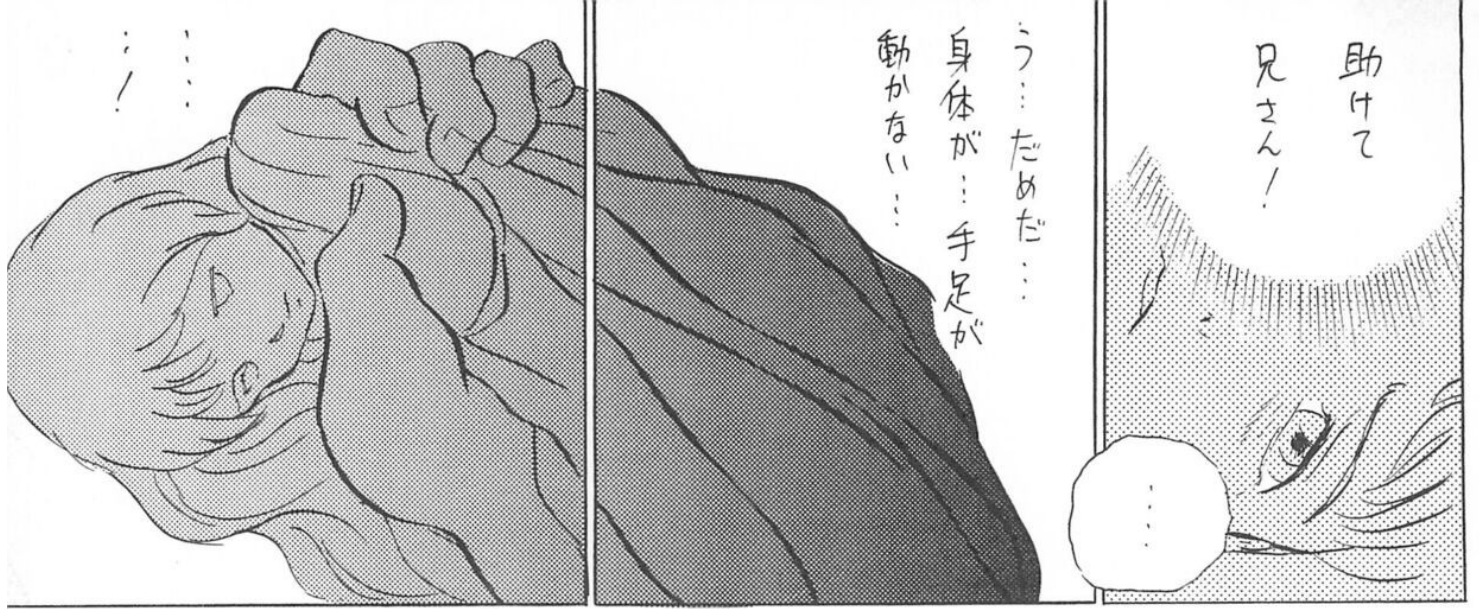
ひた

ひた

ひた

ひた

ひた



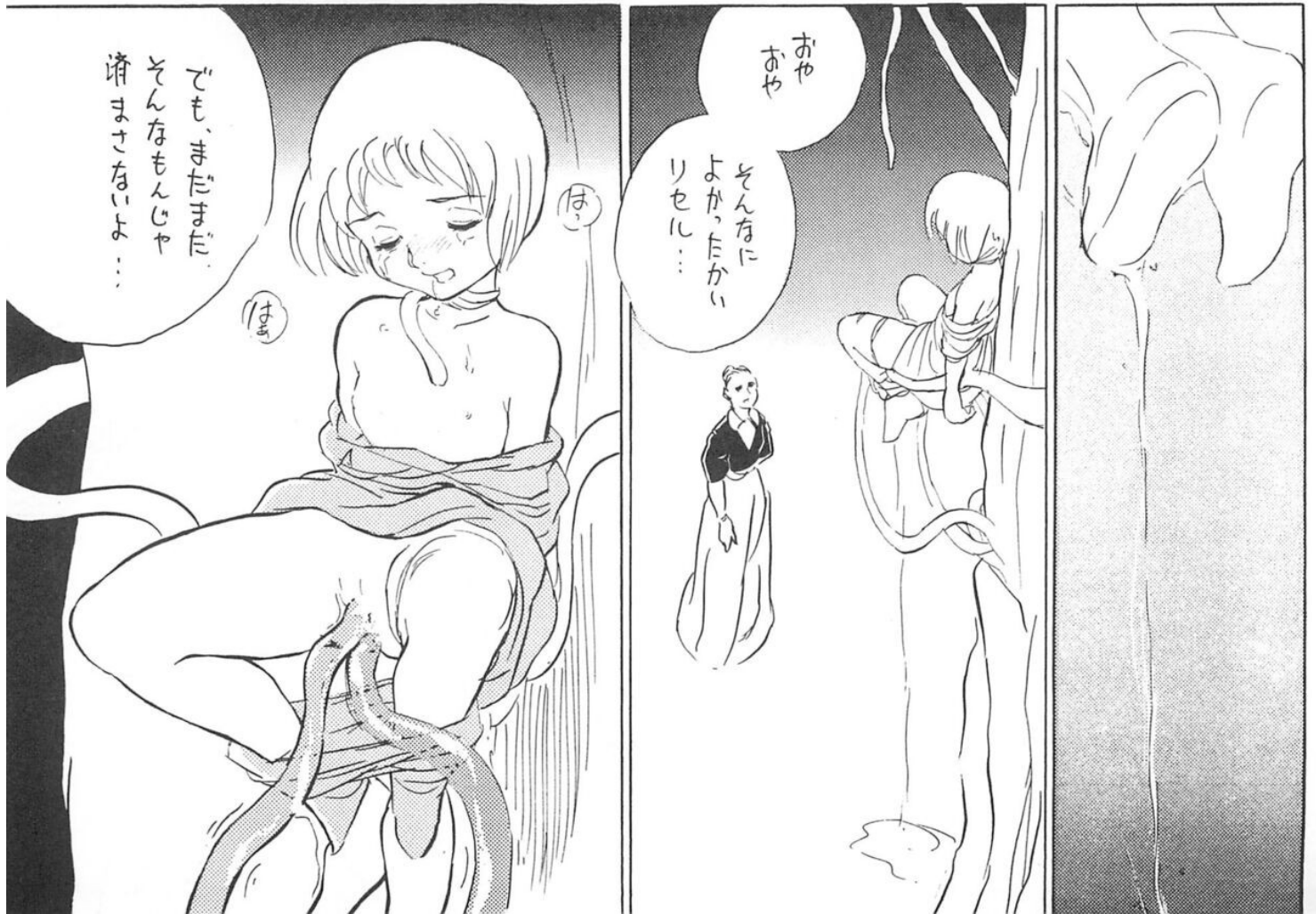
助けて
兄さん！

う…ダメだ…
身体が…手足が
動かない…



…母さん…
お願いだよ…
少しでもいい

俺に…
俺に力を…



でも、まだまだ
そんなもんじゃ
済まないよ…

そんなに
よかつたかい
リセル…

おや
おや

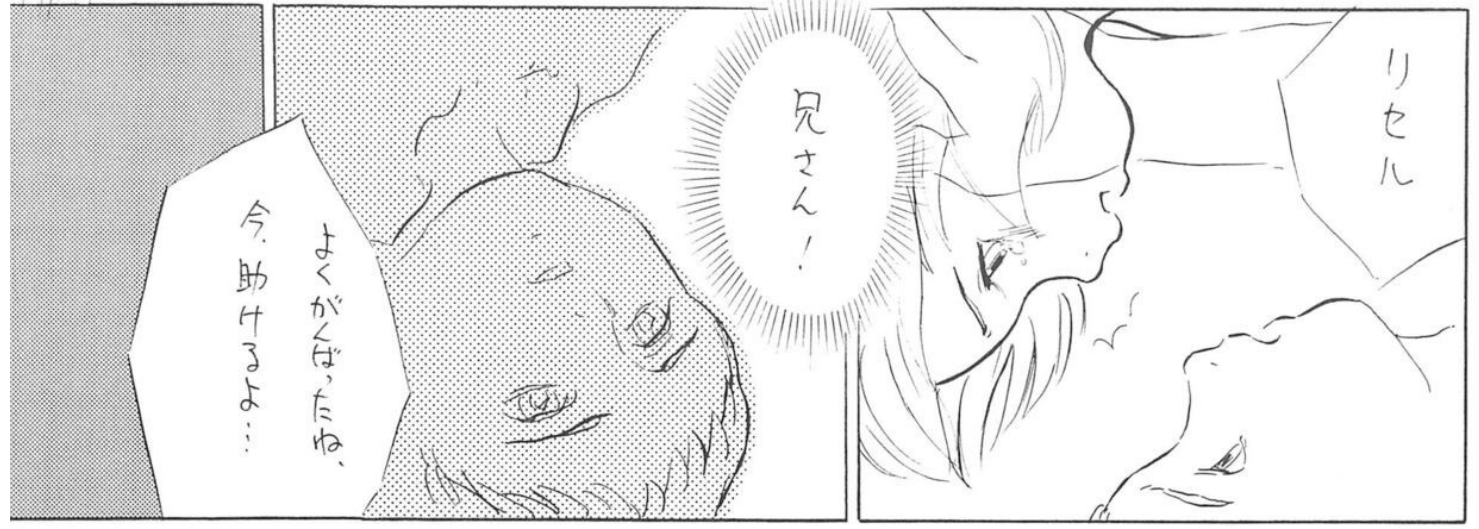




あかし：
もうダメ：

ああ、
兄さん…
あかし：

リセル



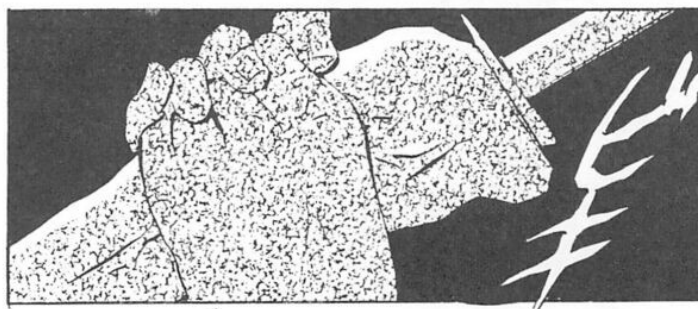
今、助けるよ…
すくがくば、あかし。

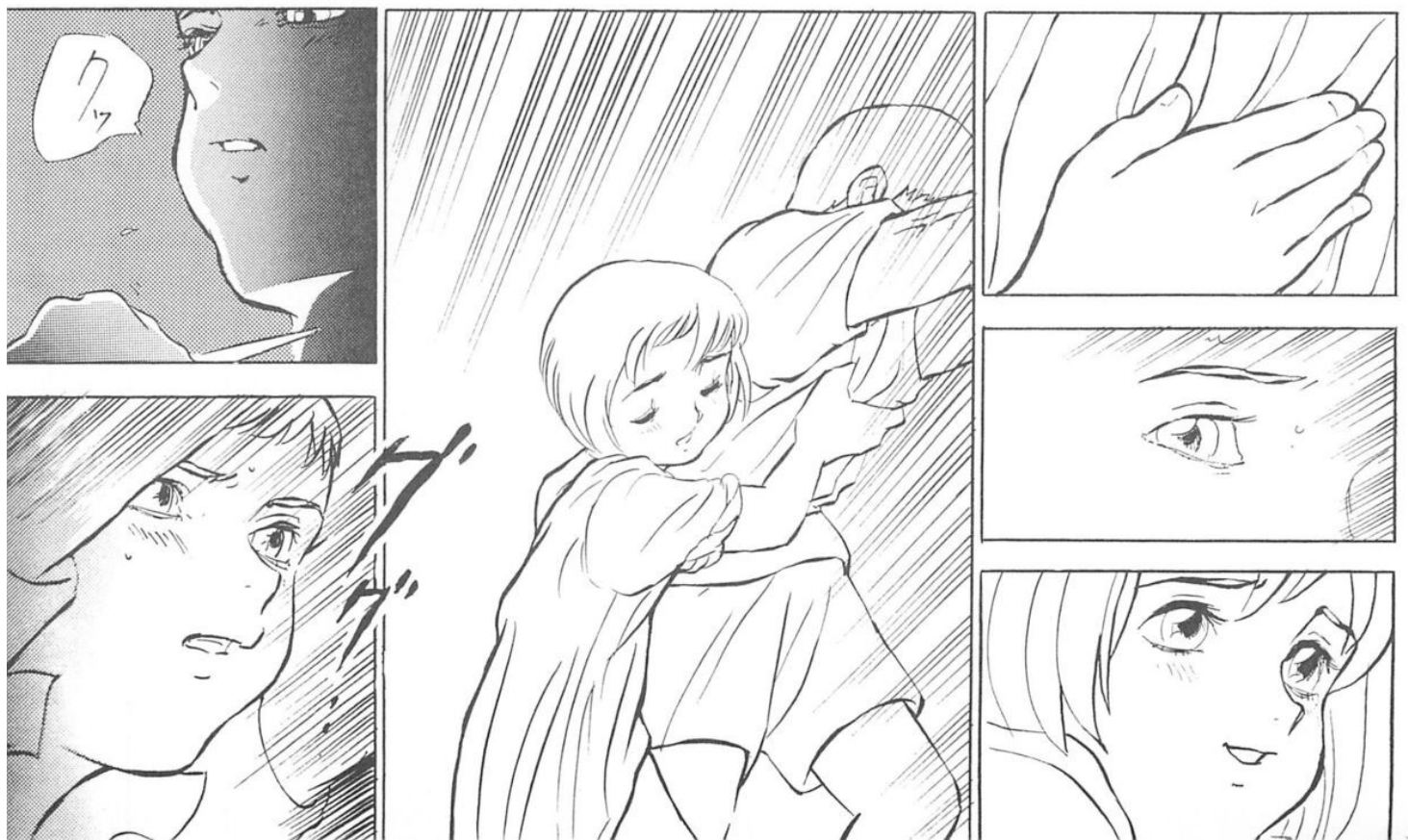
兄さん！

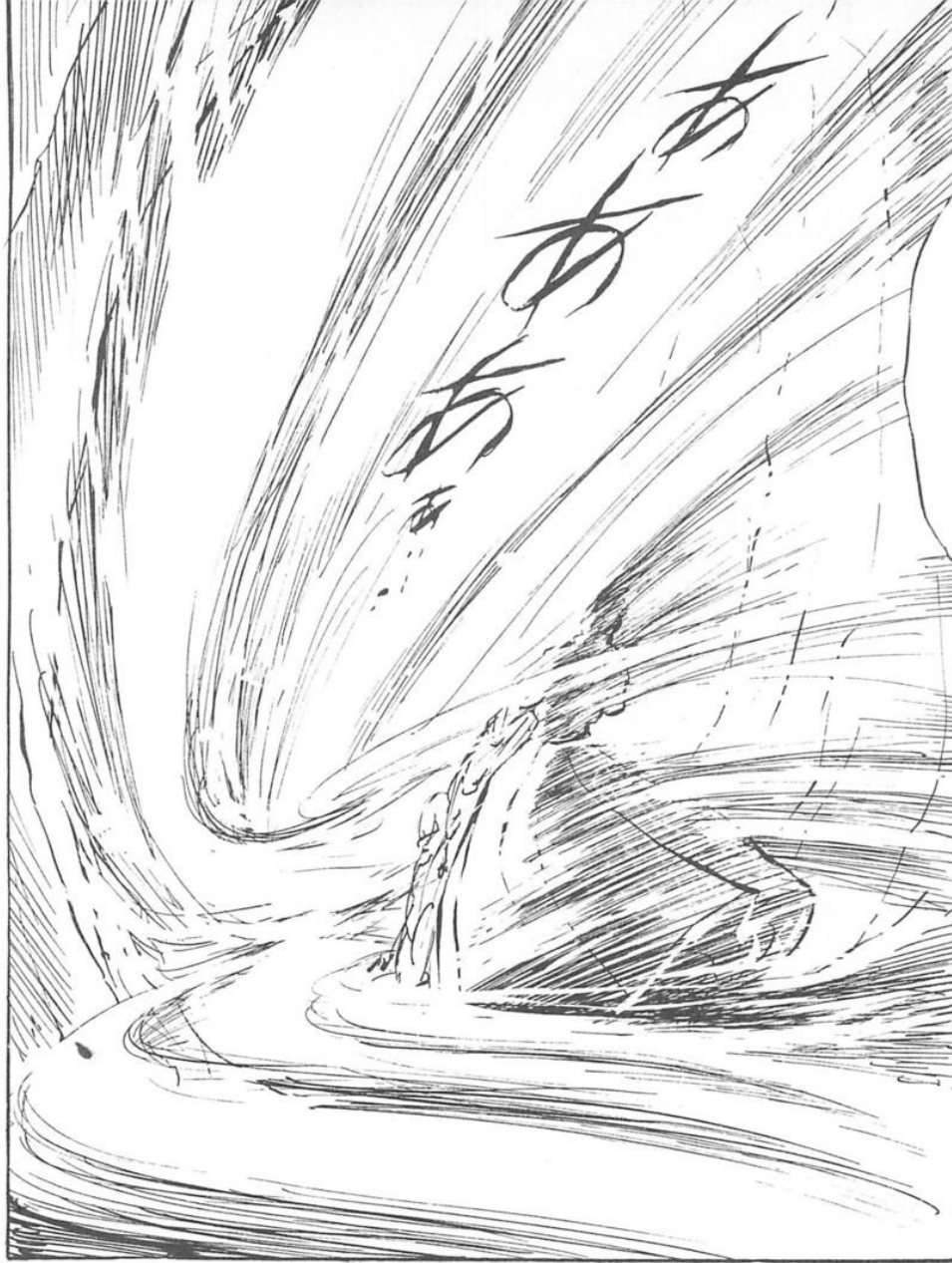


兄さん！



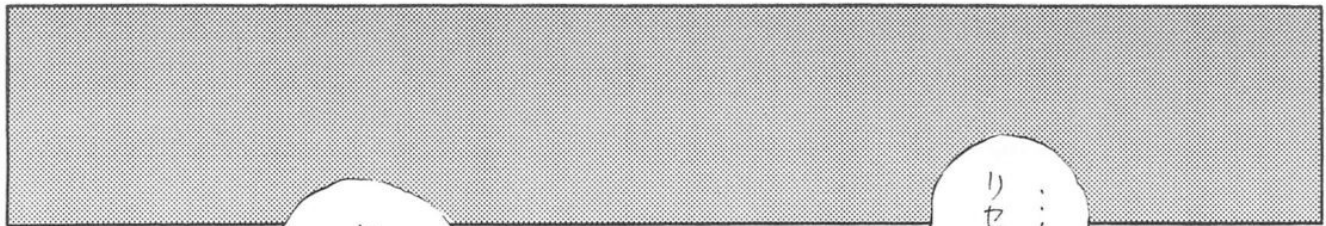
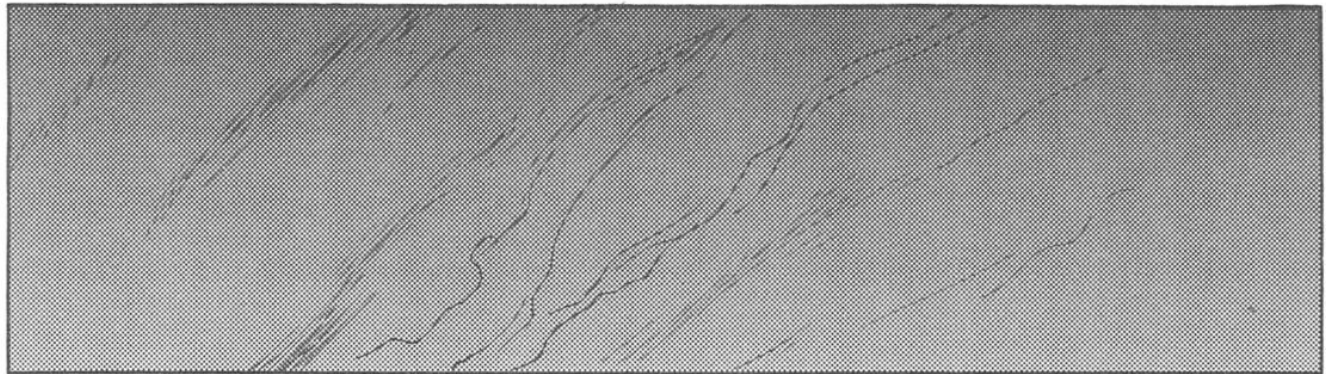






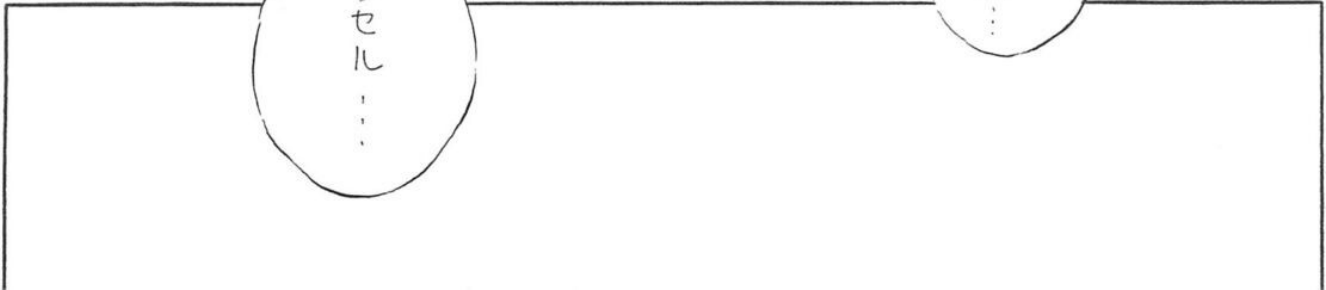
こ...
こんな...

私の魔力が
リセルに敗ける...?



リセル...

リセル...



母さん……？

リセル……よく
頑張りましたね……
立派でしたよ……

これからは、
ハイと……あなたの
かけがえのない兄さんと、
助けあい、励ましあって
生きてゆくのですよ……

母さん……



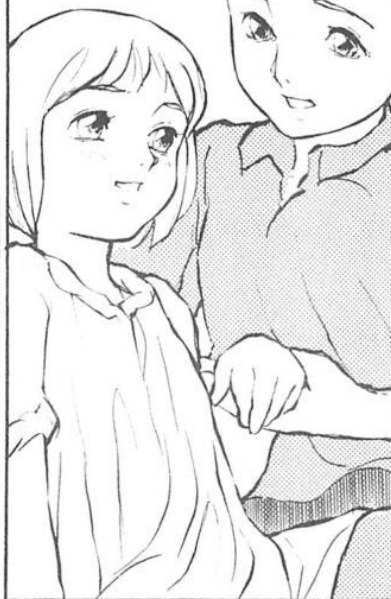
よかった、
気分はどうだい
リセル？

大丈夫よ
兄さん……

そうか、
よかった……

リセル……お前、今……
声……声が戻った
のかい？

もう一度、もう一度
兄さんと呼んで
くれ！



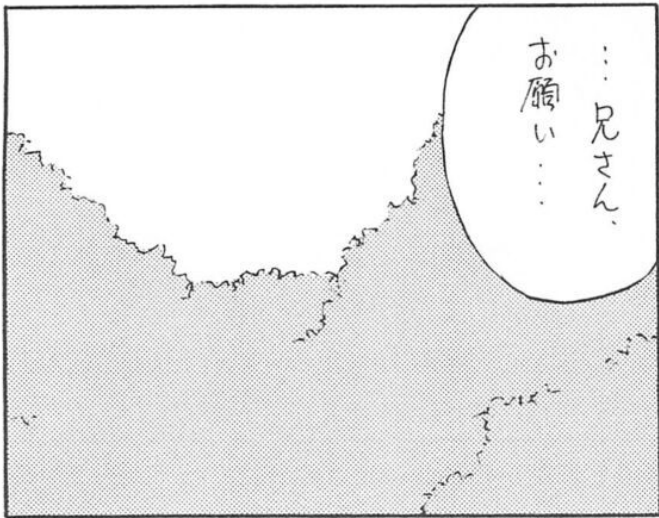
兄さん……

もう一度！

ハイ
兄さん！

も……と……

……



End

解説と雑感 兄と妹

「兄と妹」は岩波文庫グリム童話集1に所収されている。

物語としては、母をなくした幼い兄妹が、継母の虐待(?)から逃げ出すところから始まる。この継母が魔法使いで、兄妹が通過する森の泉に数々のトラップ~飲むと虎や狼等、に変身してしまう魔法をかけてしまう。泉の発する声を理解できる妹の力のおかげで、2つの泉までは無事に通過できたが、3つめの泉で、兄はとうとう我慢できずに泉の水を飲んでしまう。

泉の魔力のため兄は子鹿に変身してしまう。妹は仕方なく、子鹿になった兄をかばいながら森で暮らすことになる。…その後は、王子が成長した妹を森で見つけ…という童話に比較的よく見受けられる展開になる。…この話、海外では結構有名だと思われる(挿し絵がよく付けられる)が、日本ではほとんど知られていない。

「ヘンゼルとグレーテル」にも言えることだが、兄妹ものでは、どうも妹の方がしっかりもののようだ。まだヘンゼルは、物語の冒頭で、兄らしいところを見せるのだが、「兄と妹」の兄さんはどうしようもない。妹の制止を聞かずに泉の水を飲むわ、鹿に変わってもトラブルメーカーとなるわ…。

といったところで、今回の僕の作品では、僕が気に入った物語のエッセンスを使ってストーリーを組み立てました。魔女、妹の不思議な能力、人狼、兄妹での逃避行…あとは、そうですね…僕の大好きな長谷川裕一先生の「童羅」(ワニマガジン社刊)の兄妹愛(?)あたりを目指しつつ…うまくいったとは到底言えないのが残念ですが…。



●「兄と妹」ルートヴィヒ・グリム画 1818年

童話クラブ・連絡先

〒113 東京都文京区本駒込3-32-1 高垣方2F

「童話クラブ」まで

後記

お買い上げありがとうございました。

今回は増刷にあたり、夏コミで仕上げきれなかった部分を中心に手直しました。今後はこのような失態はすまいと心に誓っておりますのでどうかお許しを…初版を買われた方、初、2版ともに買われた方…。

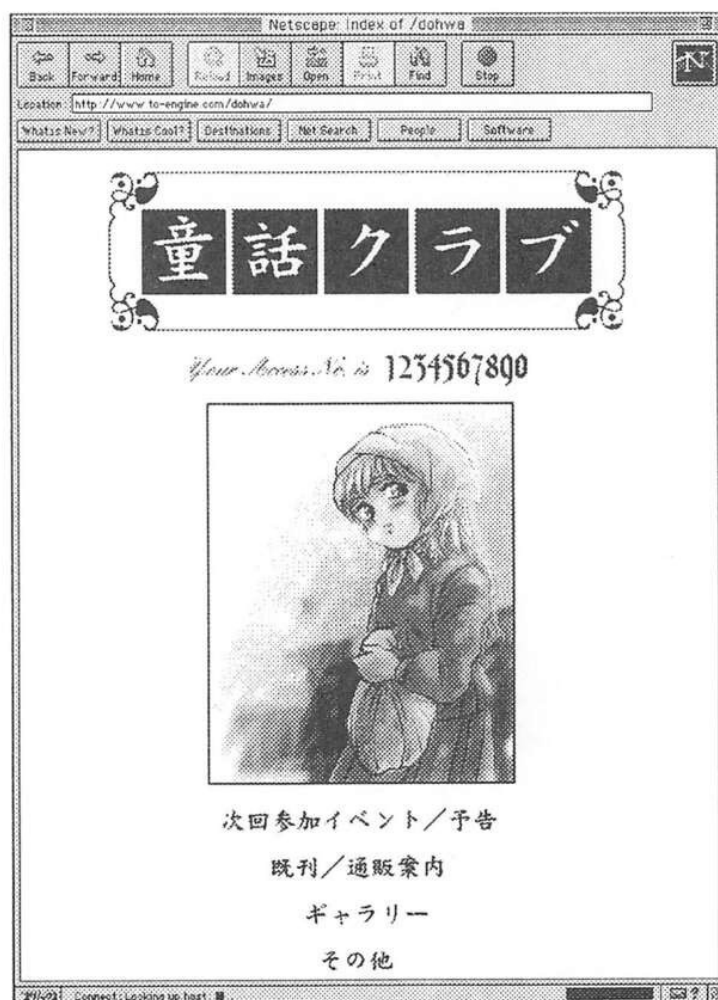
近況。最近、遅ればせながら「マップス」を全巻購入しました。一気に読んでしまいました。いやあ…とてもすばらしい。もっと取り上げられるべき作品だと思うのに。「ダイソード」も年内に終わるし、長谷川氏は今後どうするのか、気になる。また大作長編を手掛けて欲しいです。

最後に、TC EngineのZUN先生の厚意により、童話クラブのホームページを開始する運びとなりました。

正式オープンは10月20日。

URLは <http://www.tc-engine.com/dohwa/> ですので、よろしく願います。

Dot.



次号予告

倒錯童話集6.0

「野の白鳥」

based on H.C.Andersen



'96年冬コミ刊行!!

おくづけ



倒錯童話集5.0 兄と妹

著者：どてろう as Dot.

発行：童話クラブ

印刷：トム出版

1996年8月4日初版発行

1996年10月20日改訂第2版発行



"brother and his little sister"
based on the Grimms' Fairly Tale
presented by Dot. & DohwaClub

童話クラブ'96
DohwaClub'96 All Rights Reserved